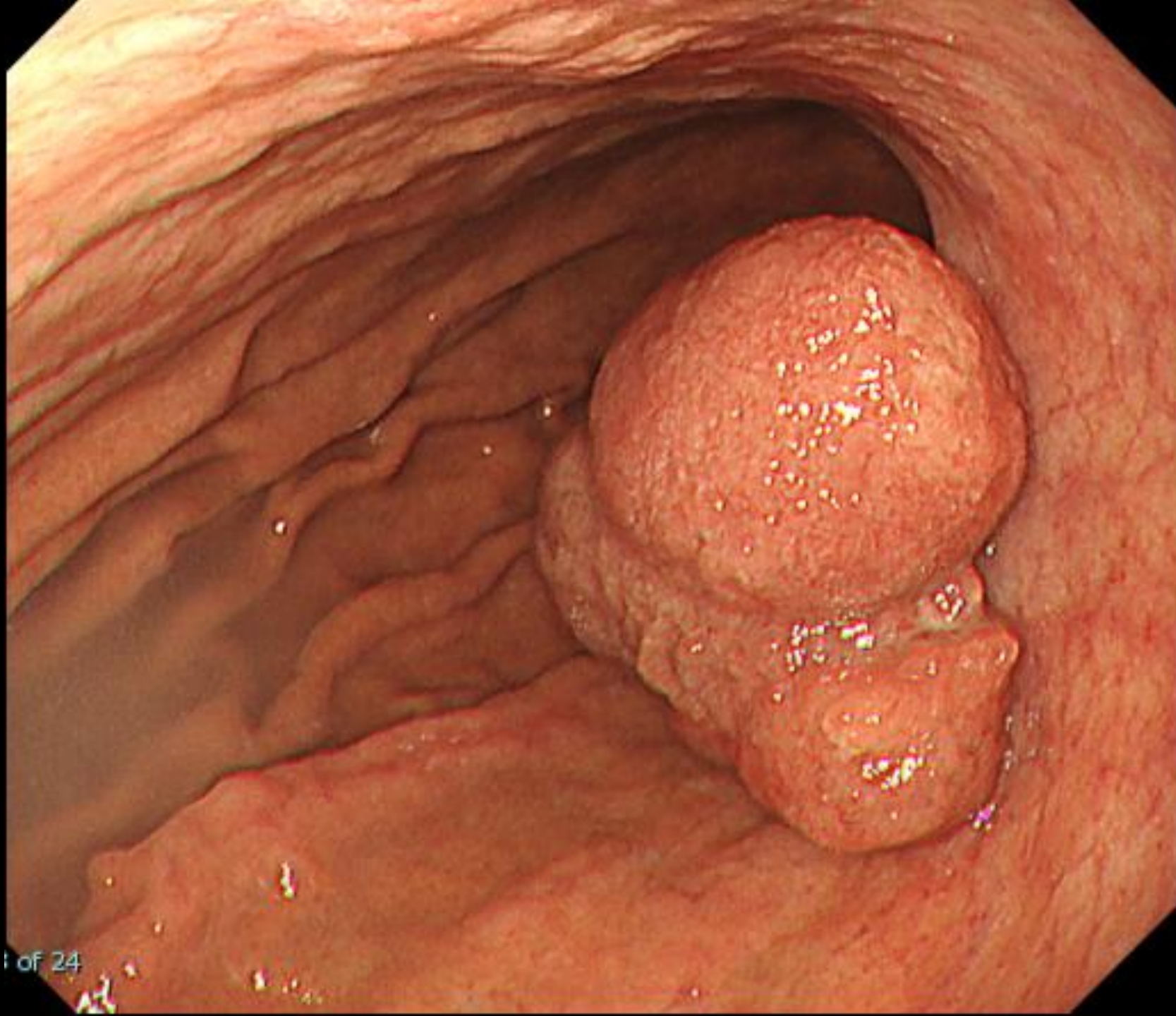


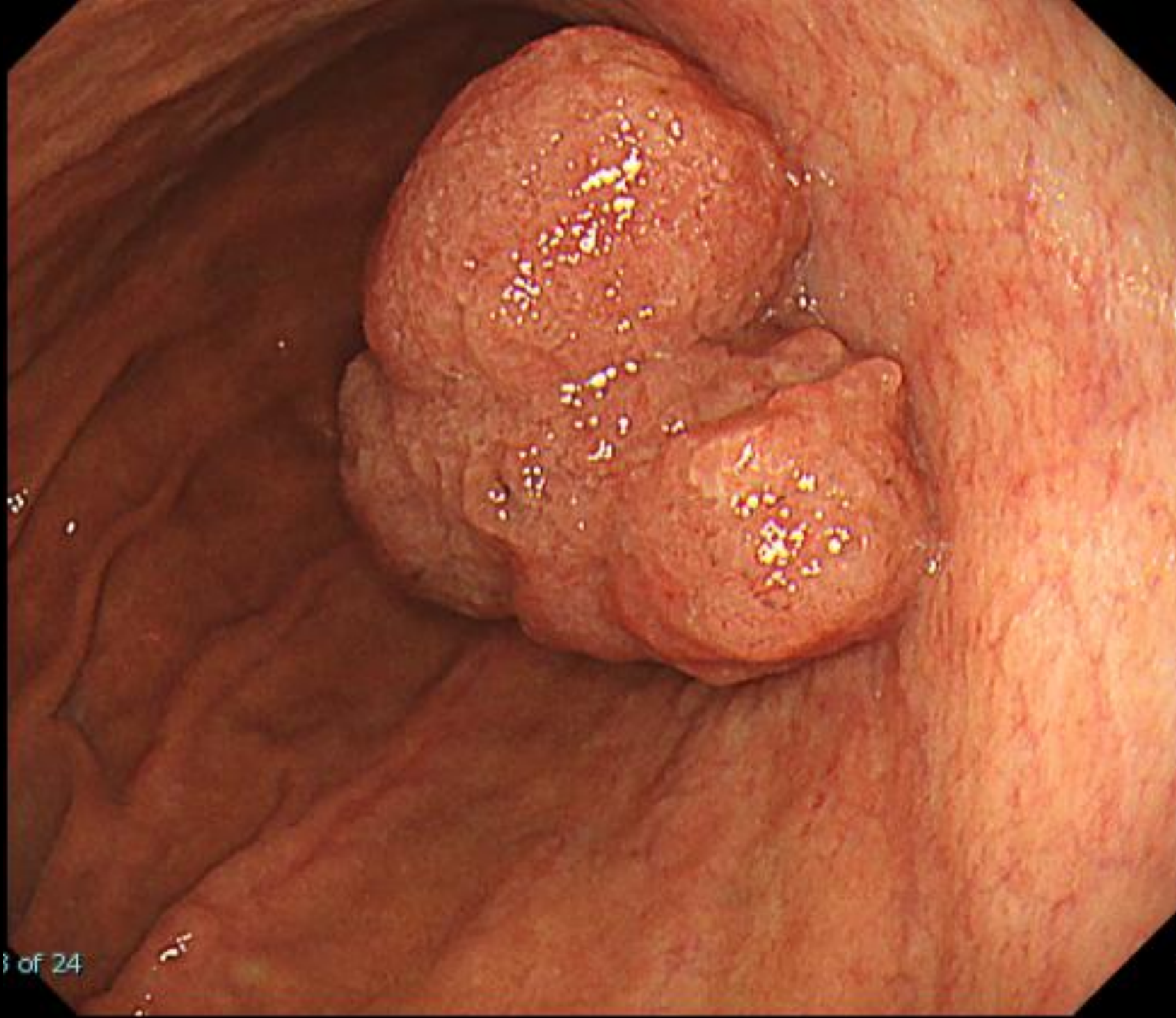
消化管mapping

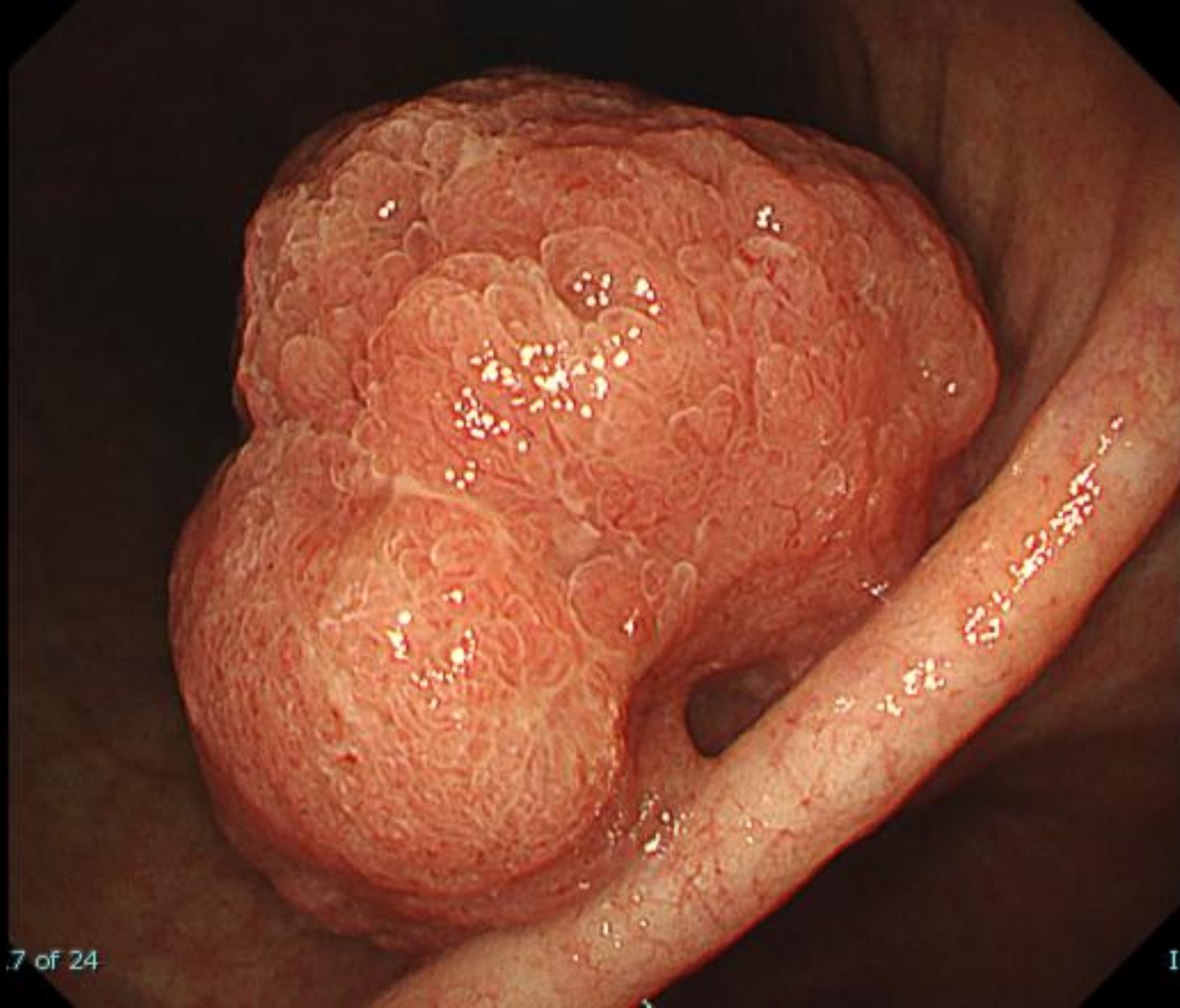
胃

担当:池谷 桃子

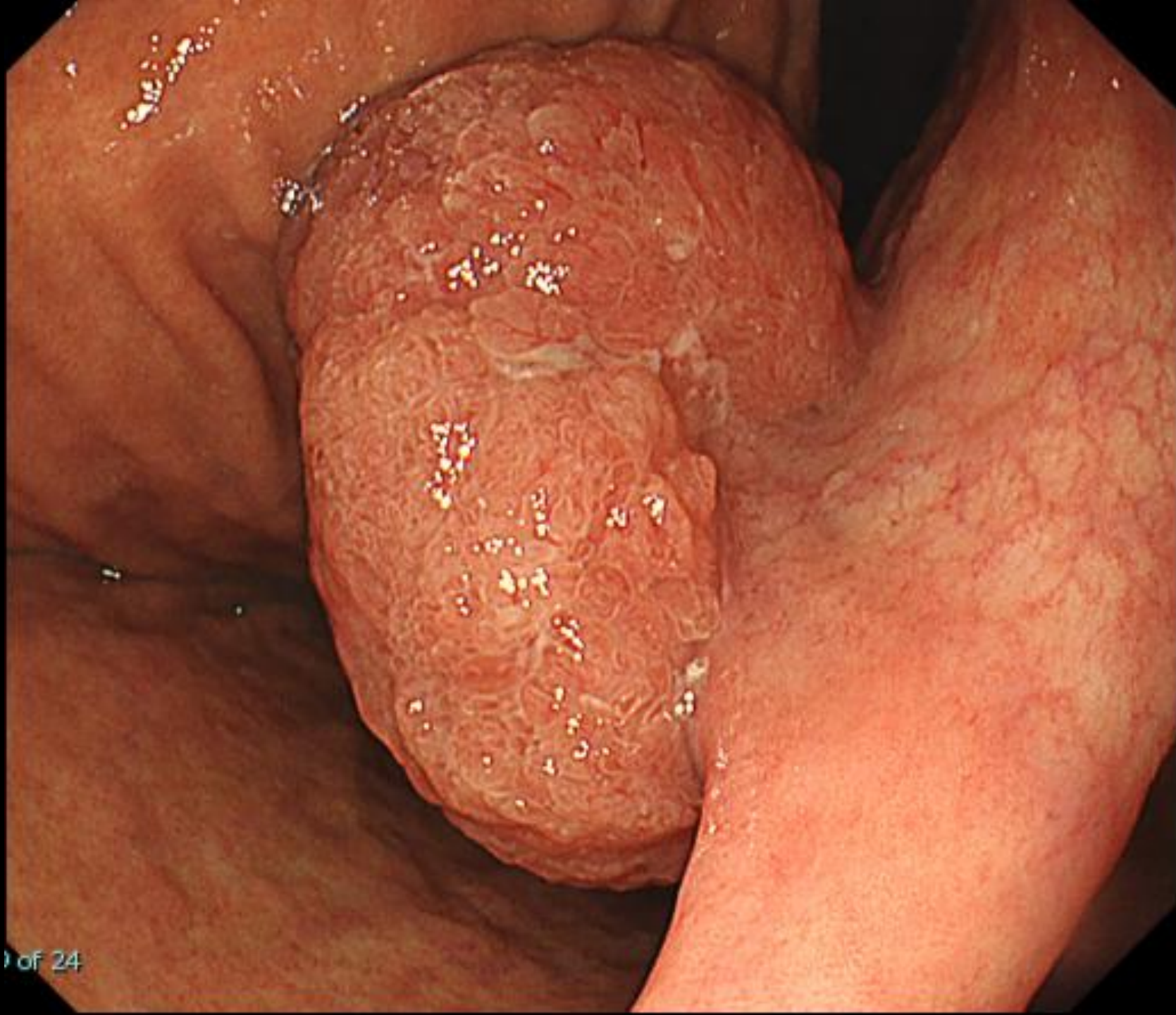
通常觀察(5枚)



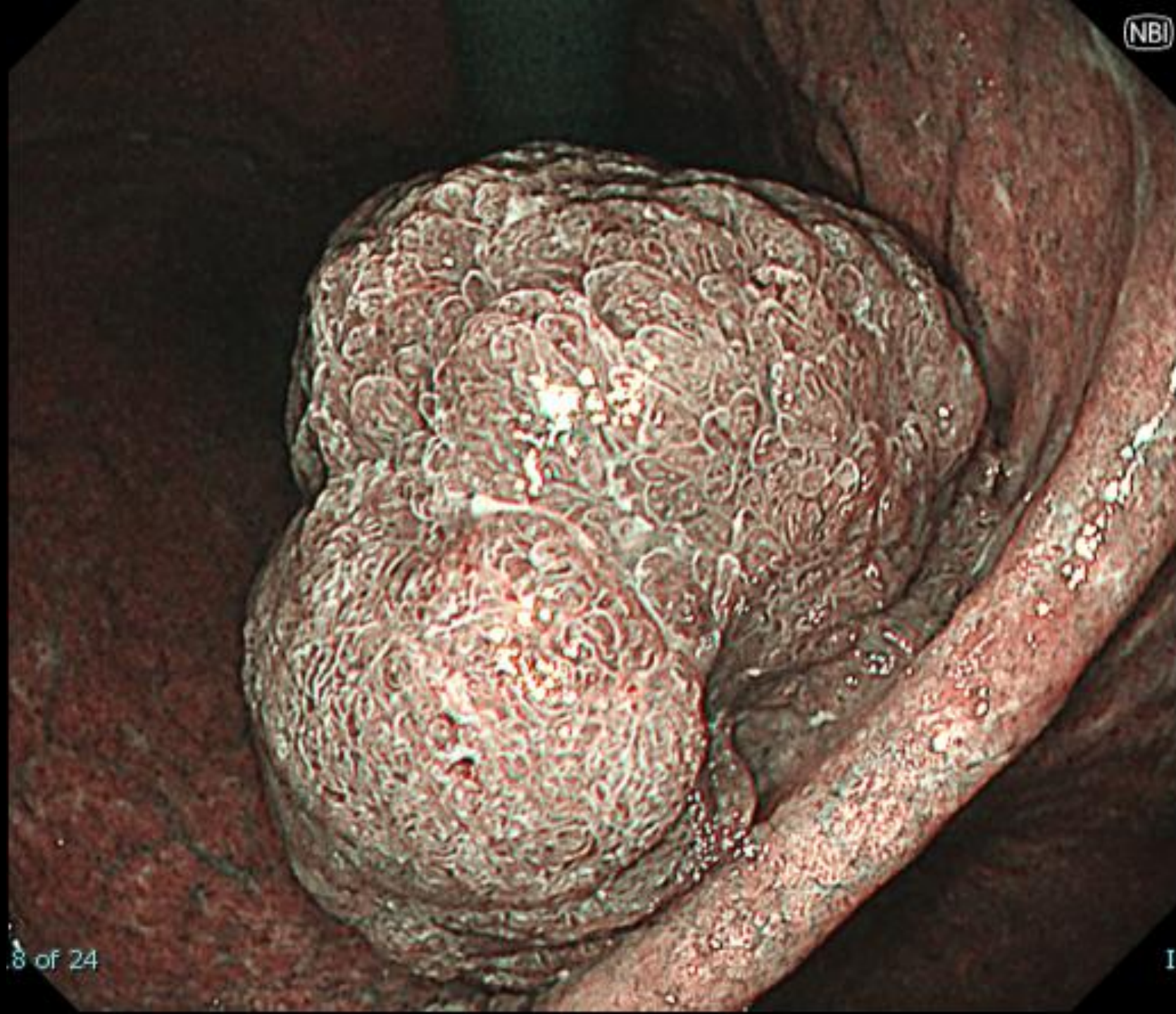


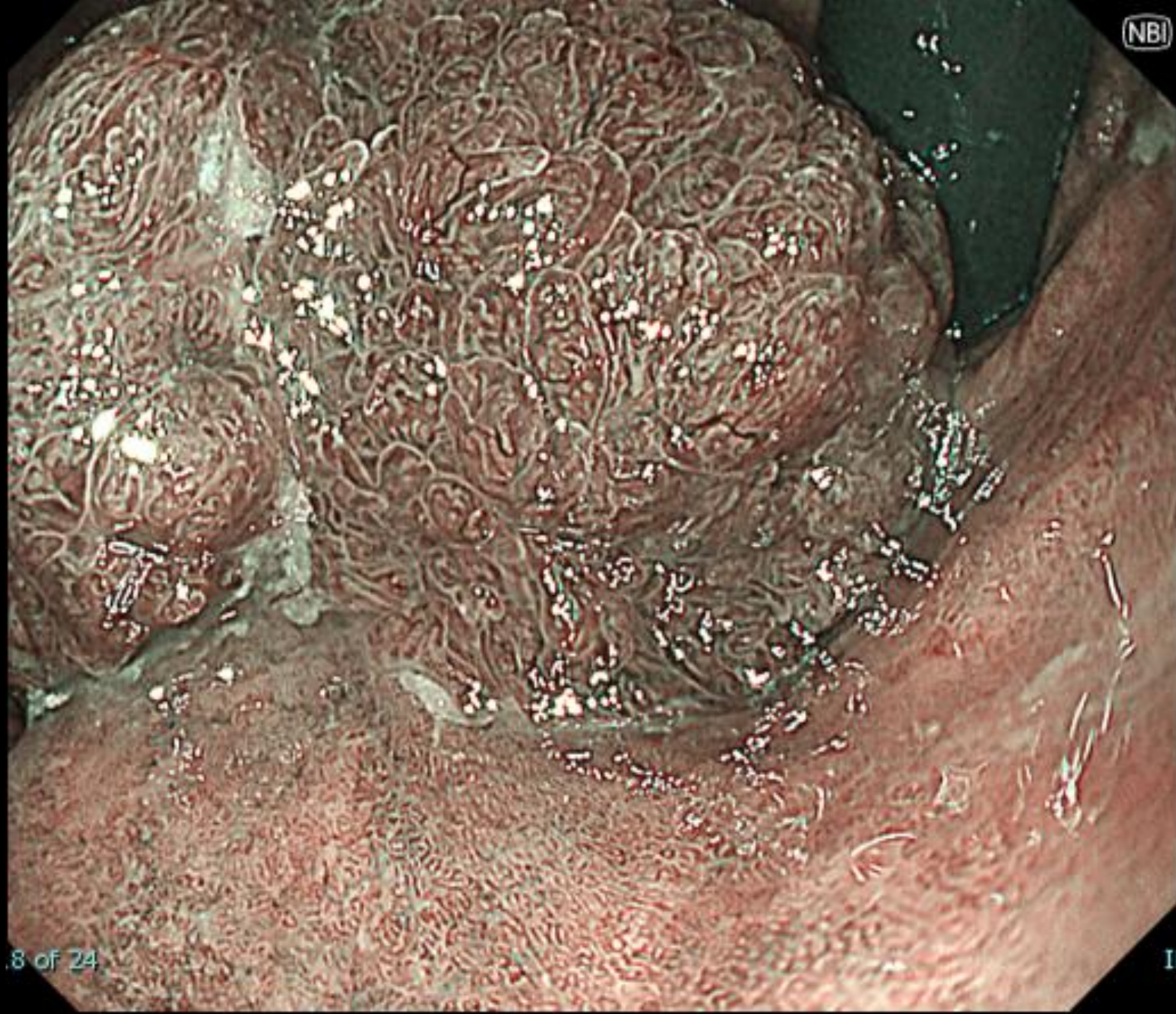




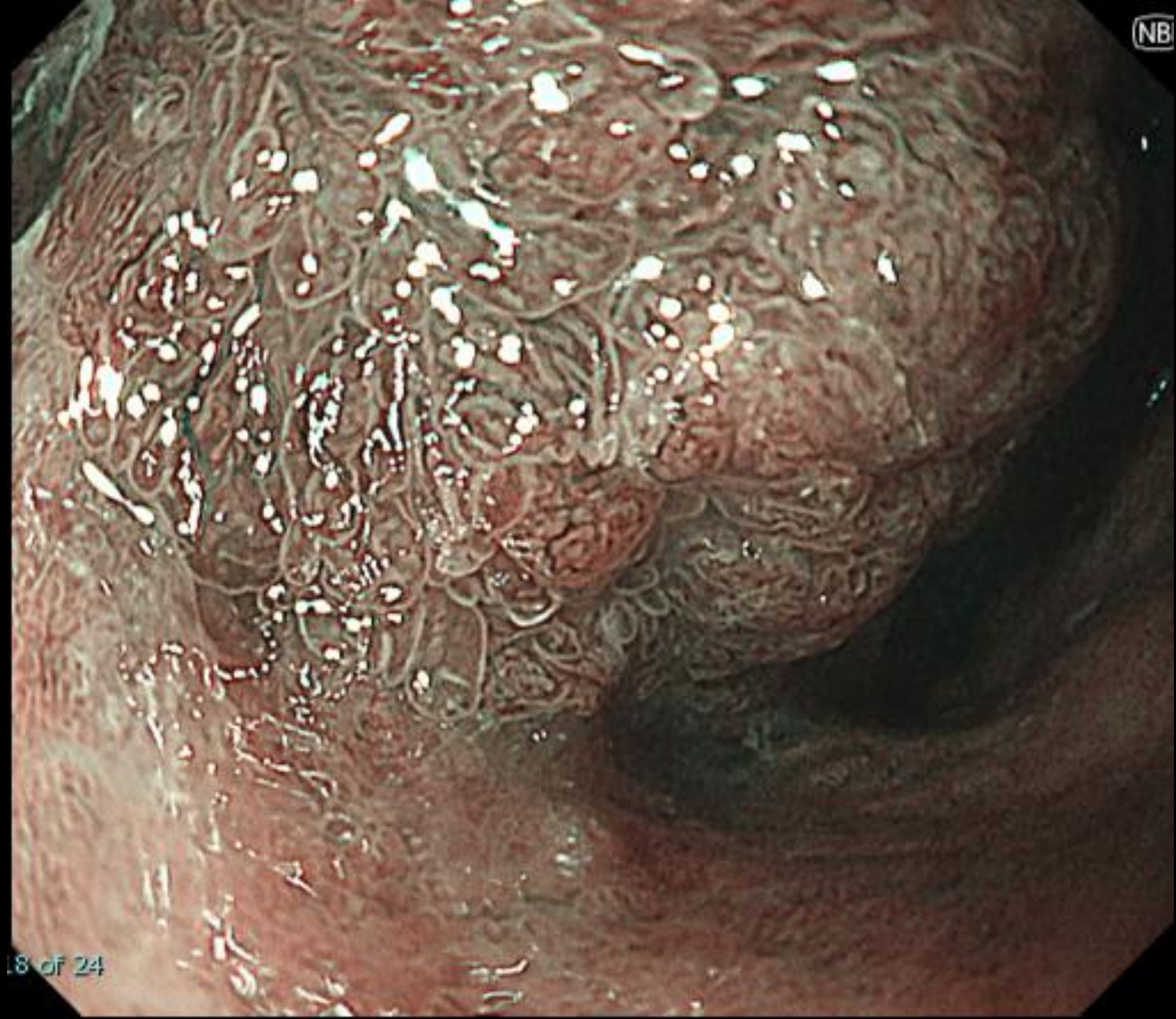


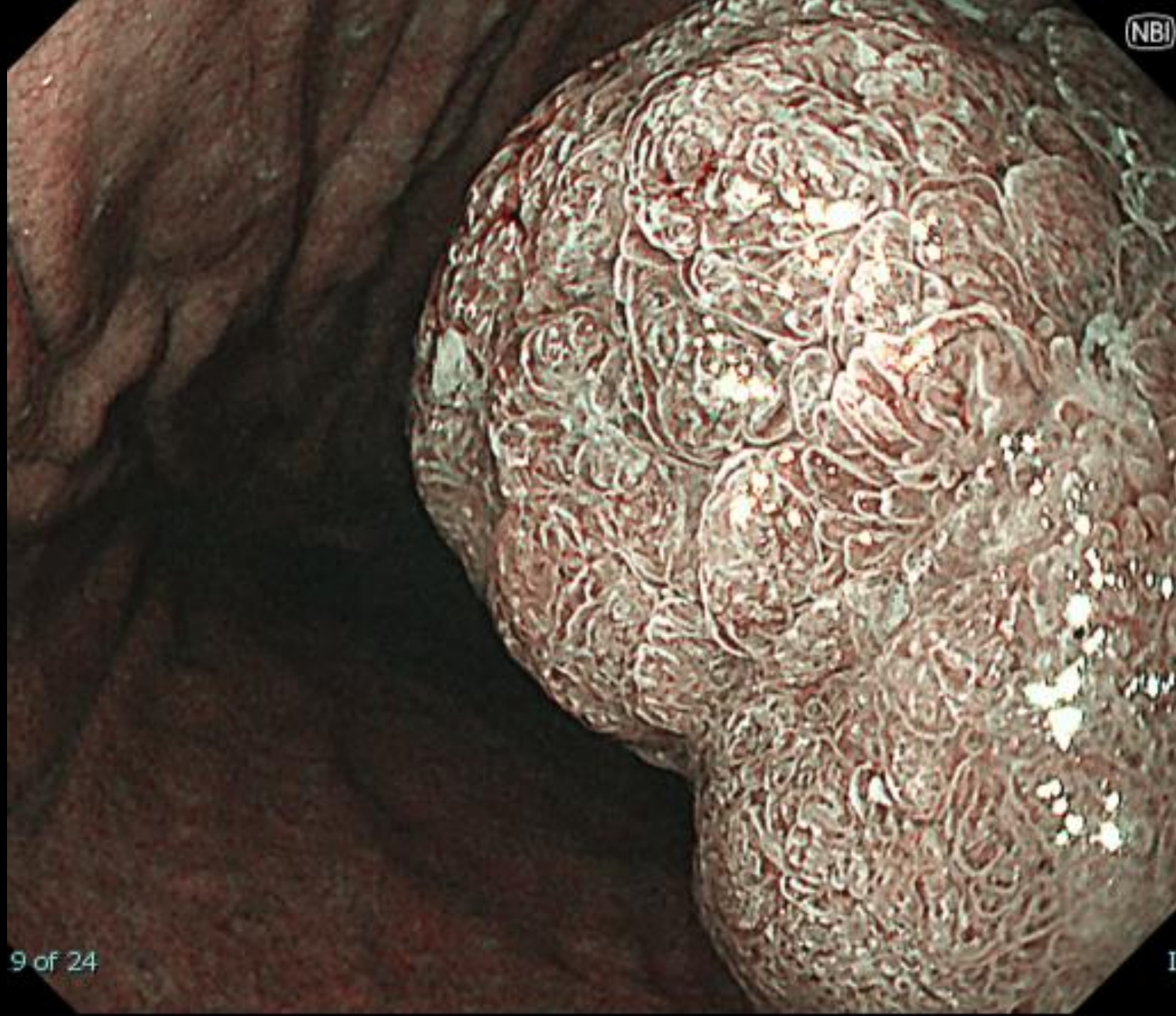
NBI觀察(5枚)









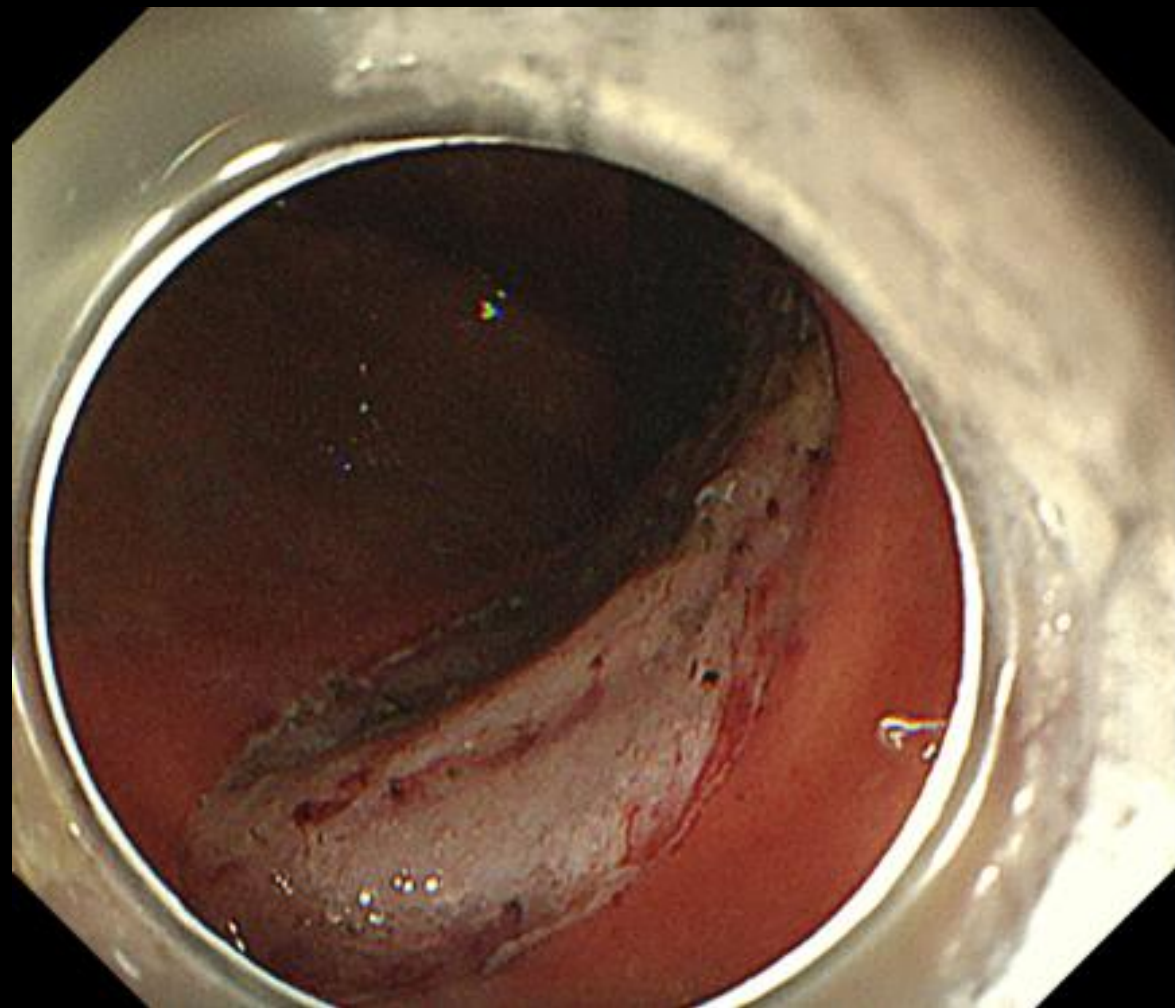
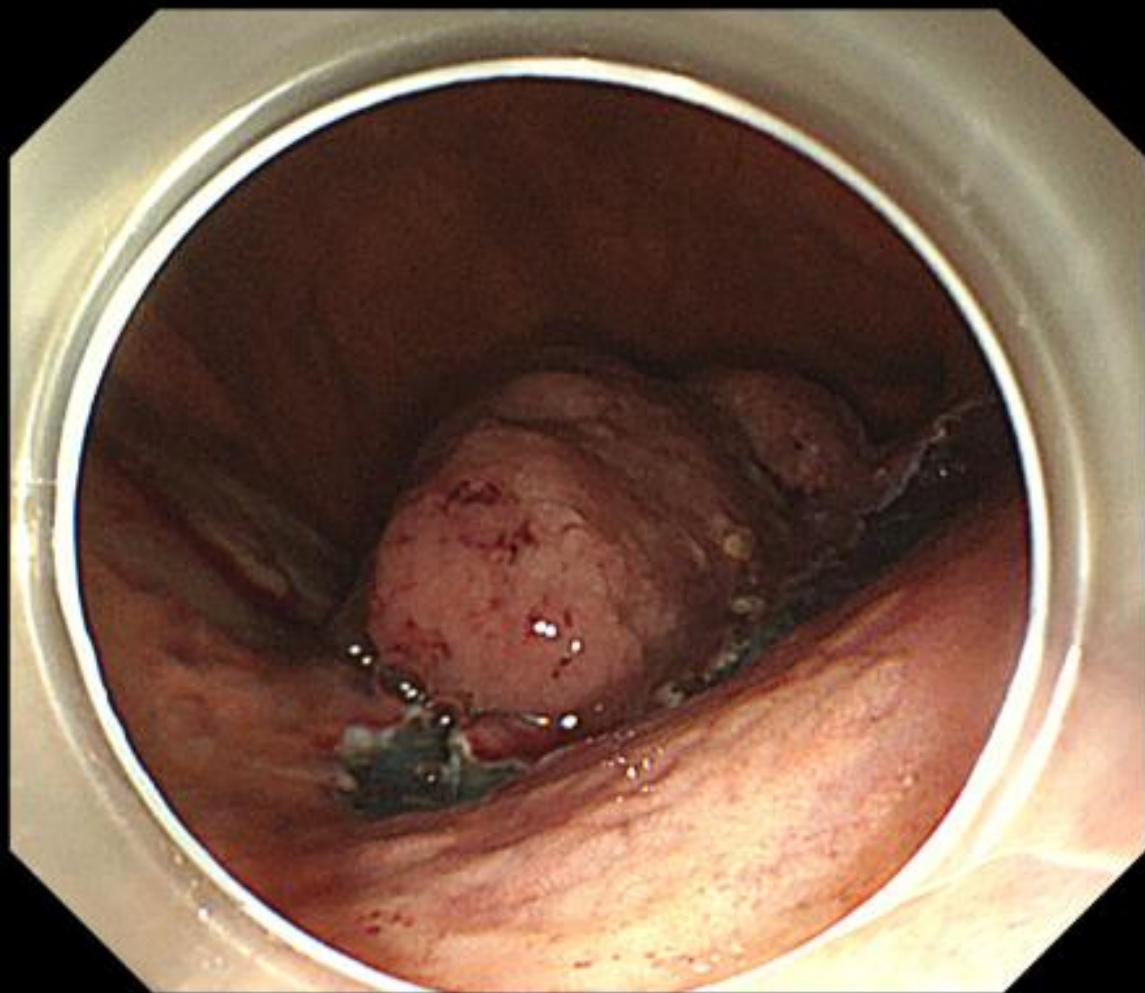


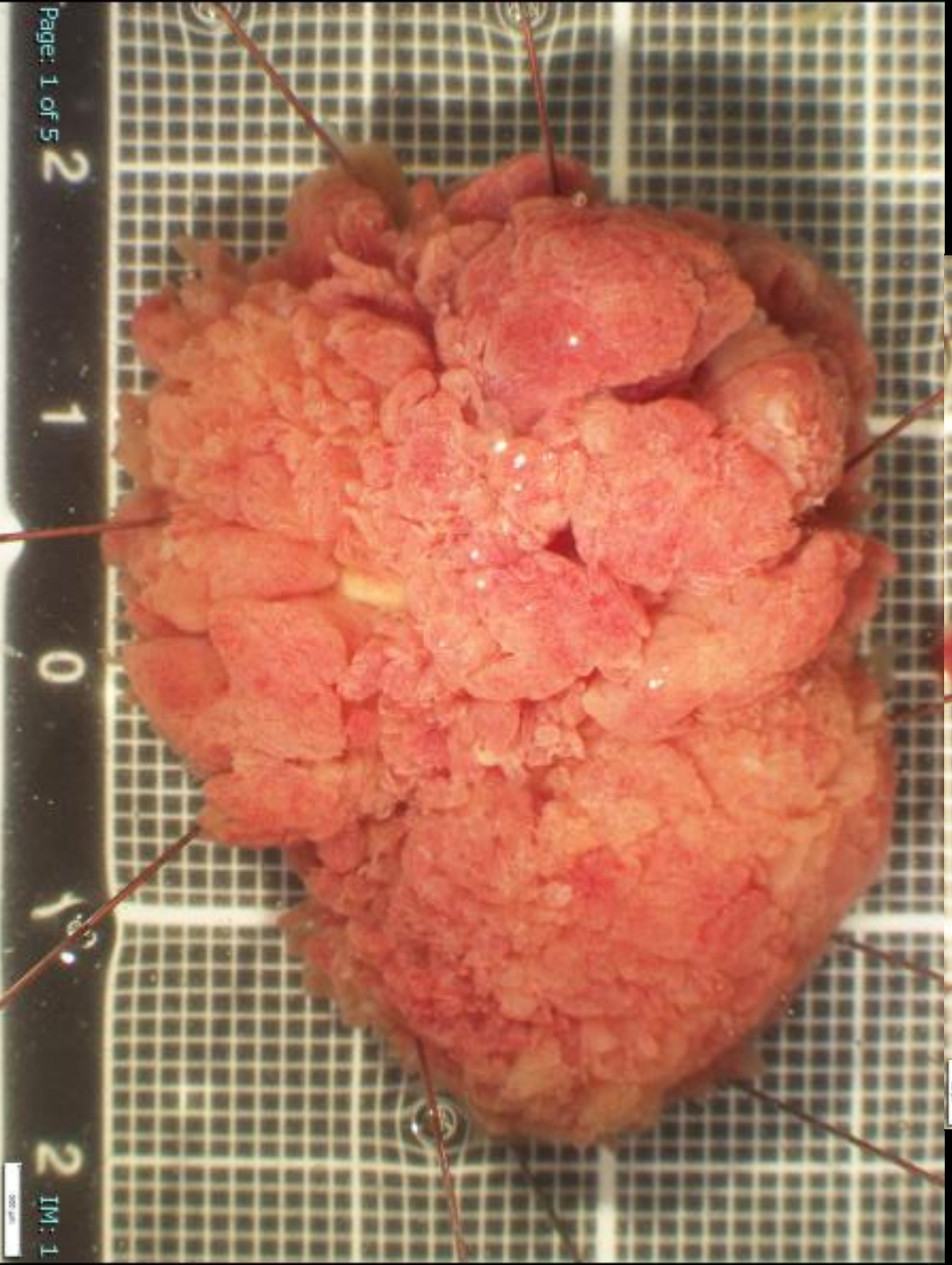
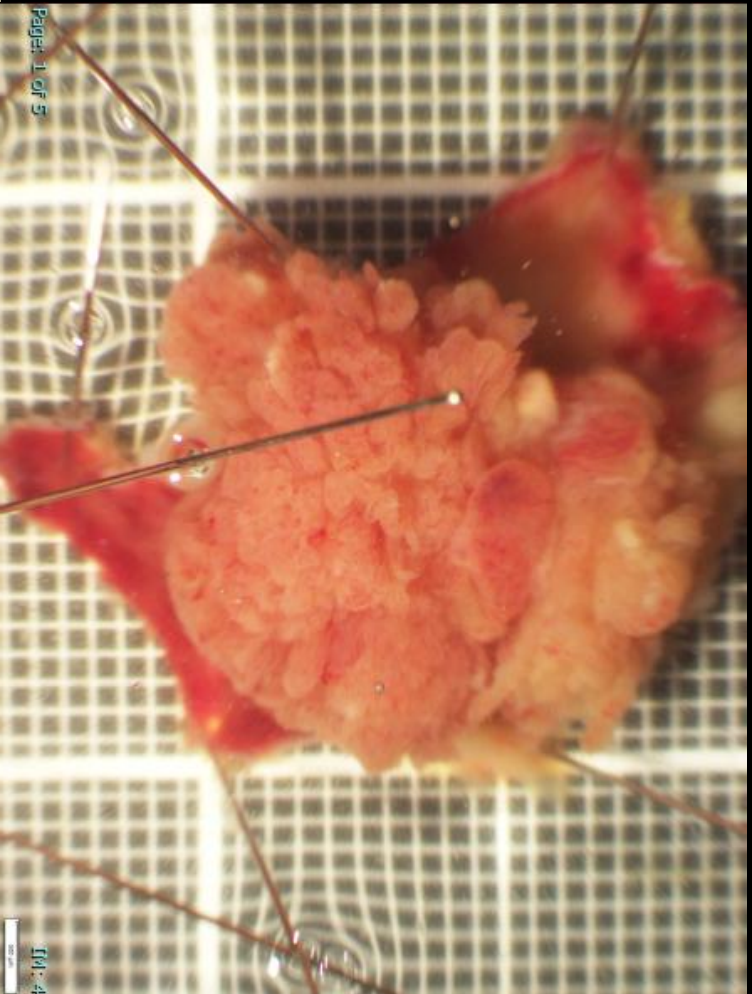
生検：病理組織診断

Stomach, biopsy: Group4

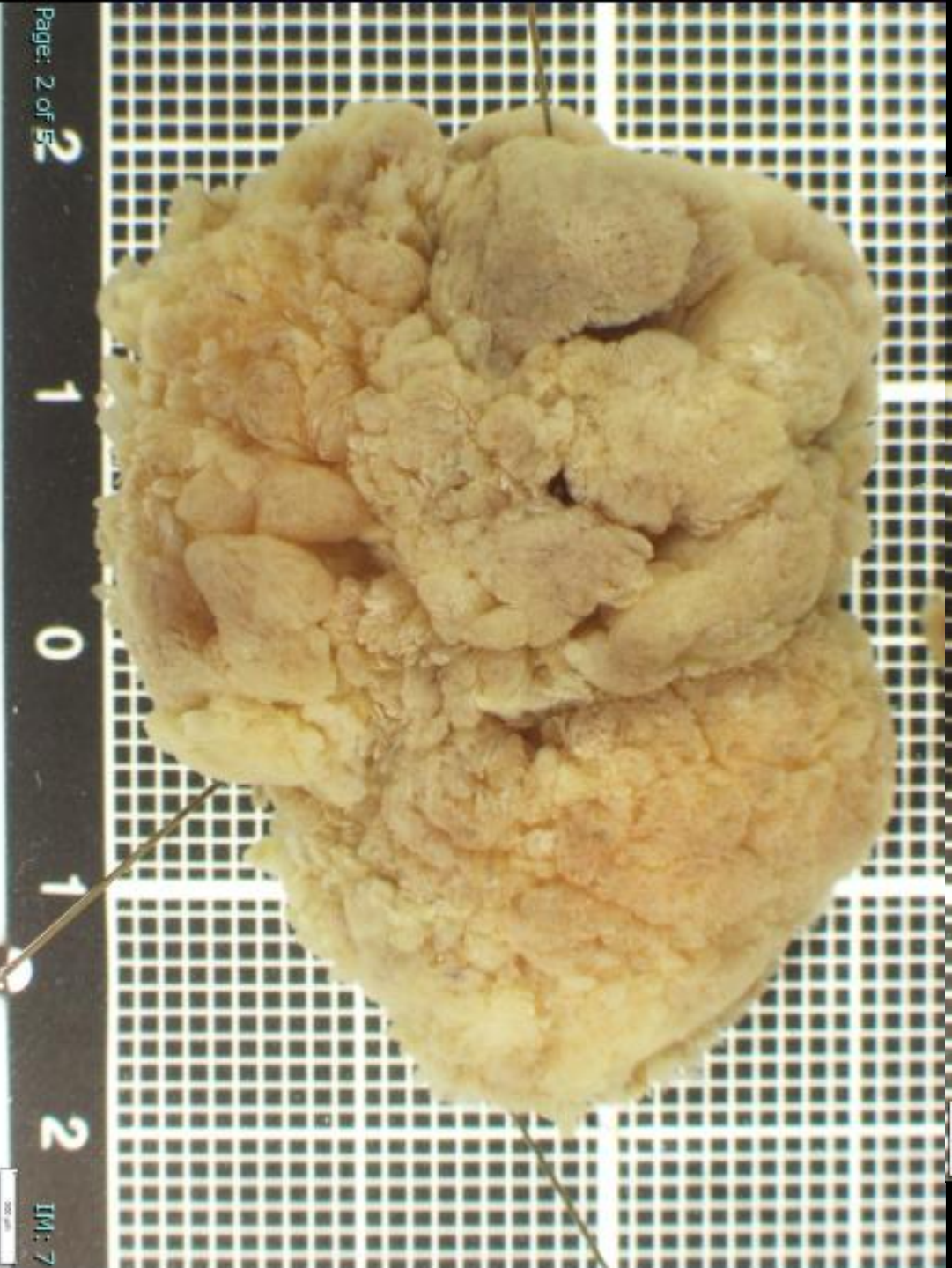
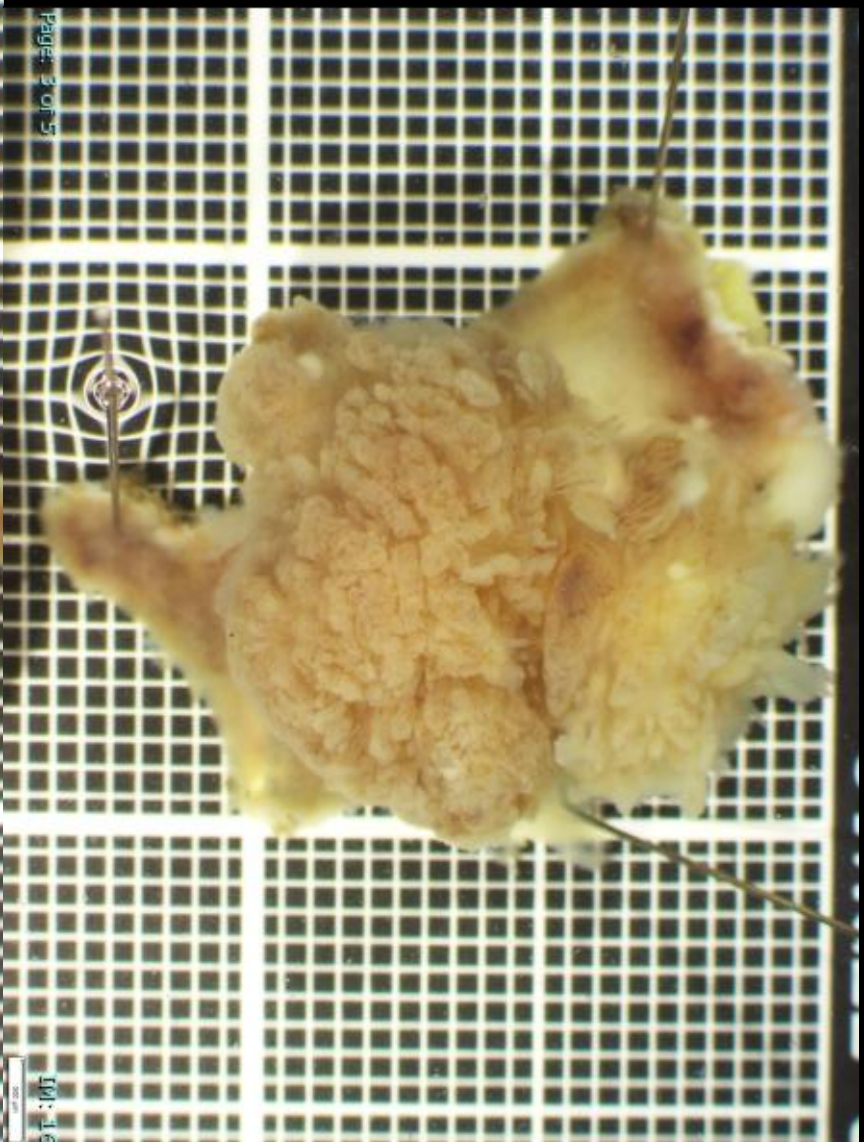
異型腺管の密な増殖を認め、高分化のadenocarcinomaの疑い。

ESD当日

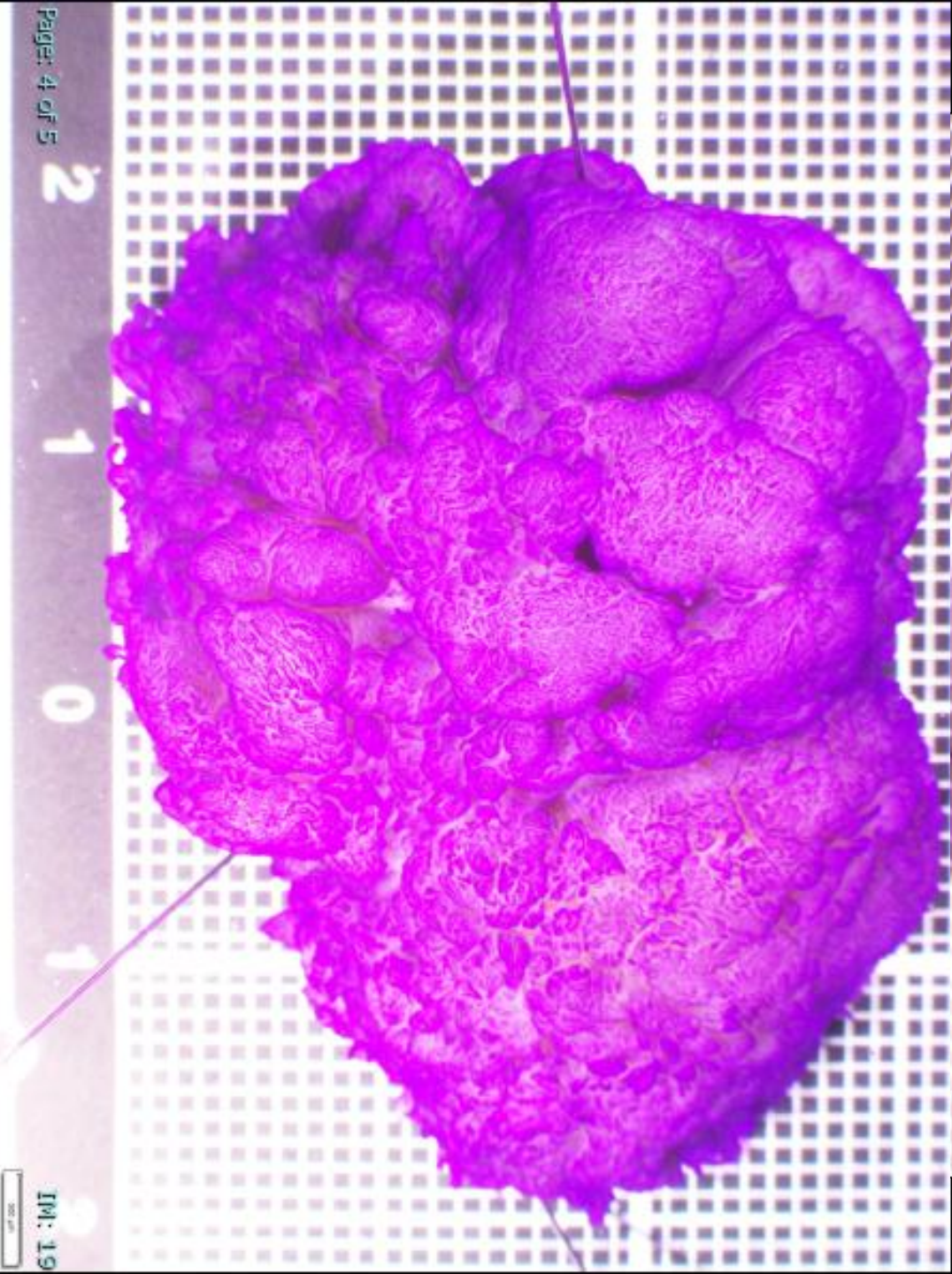
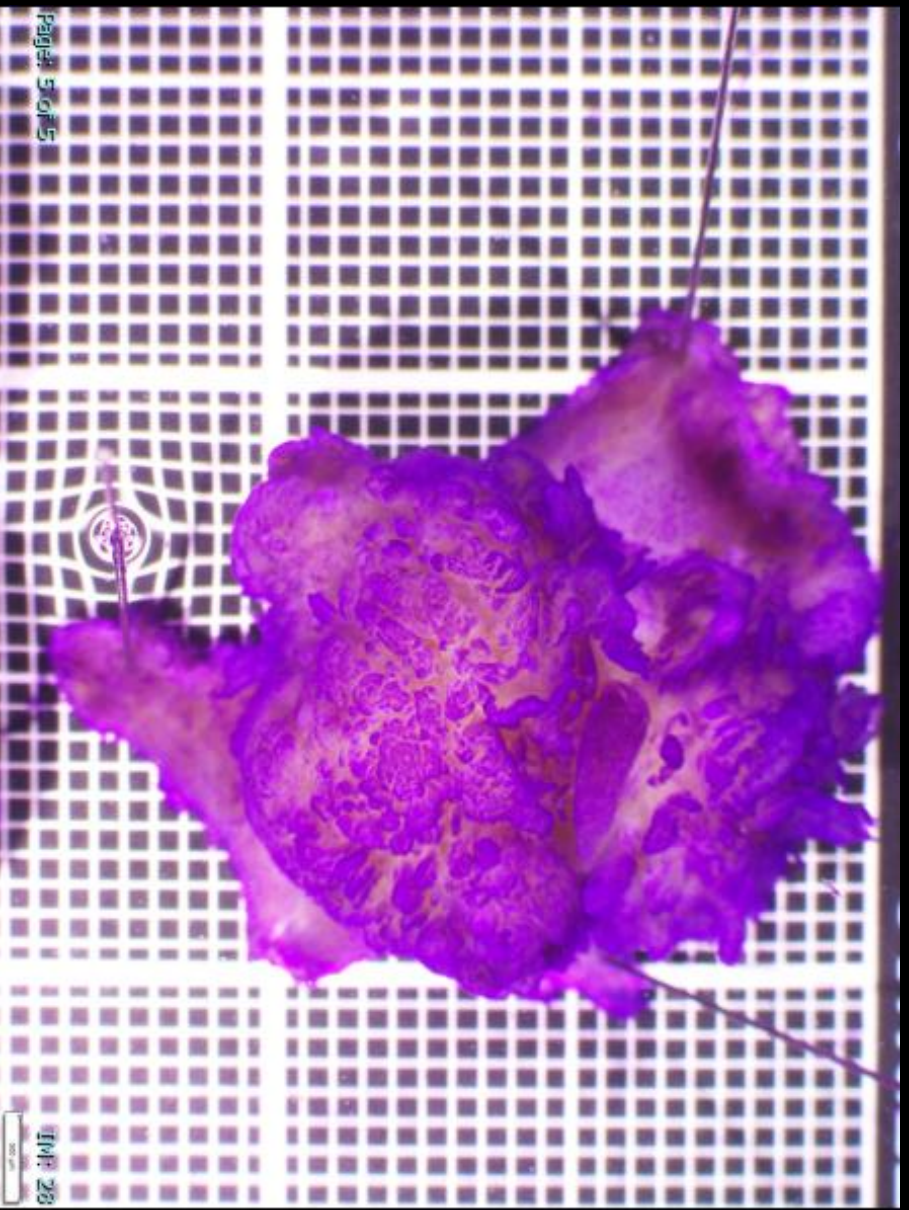




↑
oral



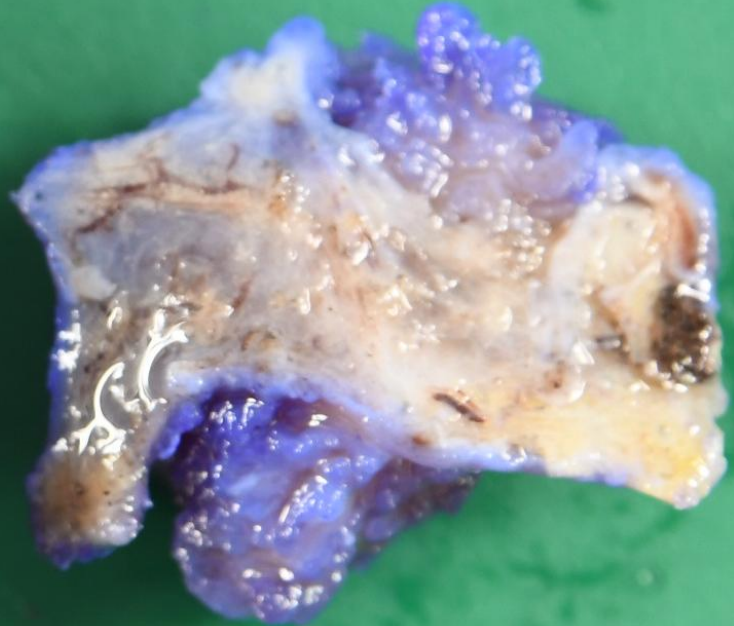
↑
oral



↑
oral

oral





6

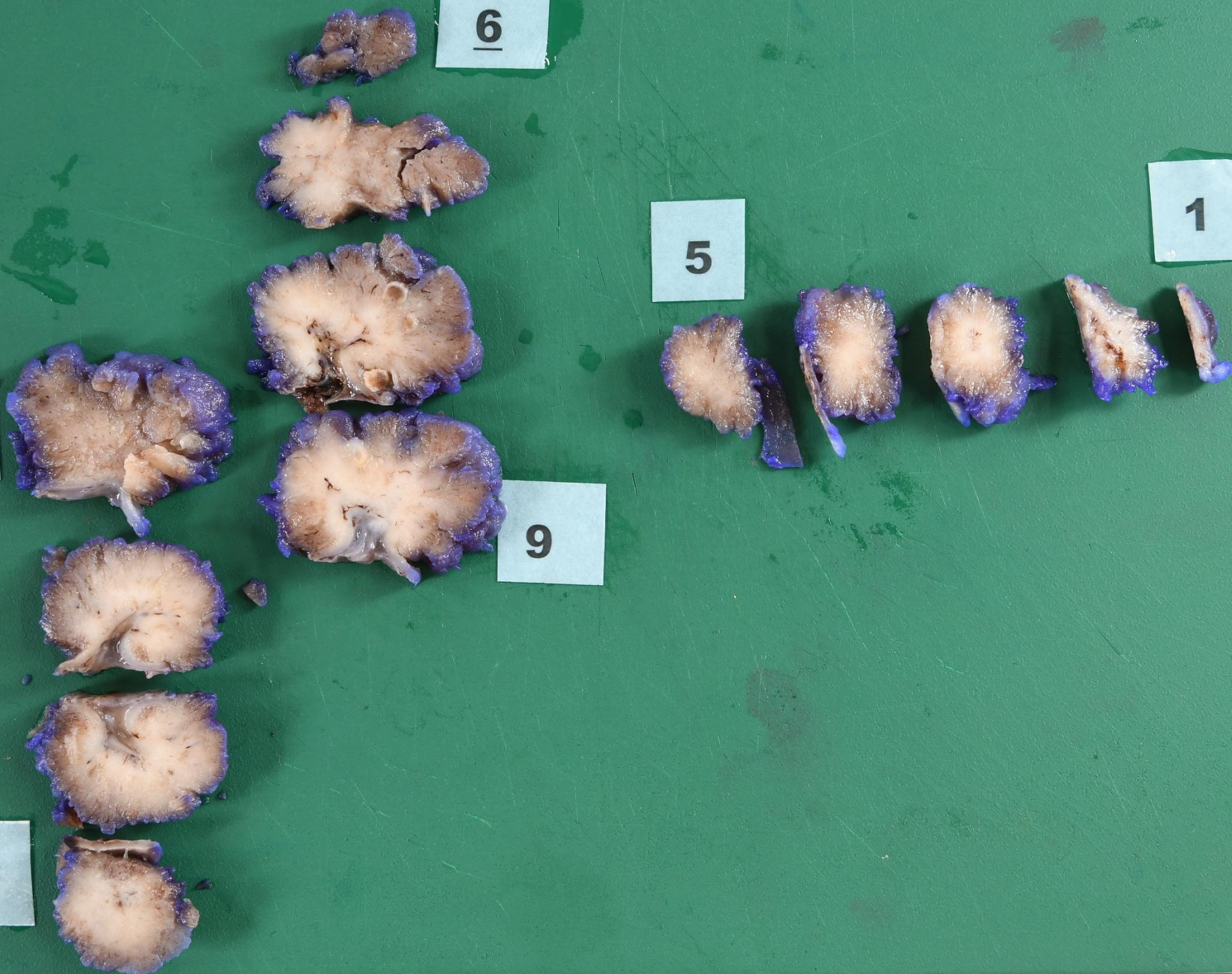
1

5

9

10

13



6

7

8

9

10

11

12

13

←
oral

6

7

8

9

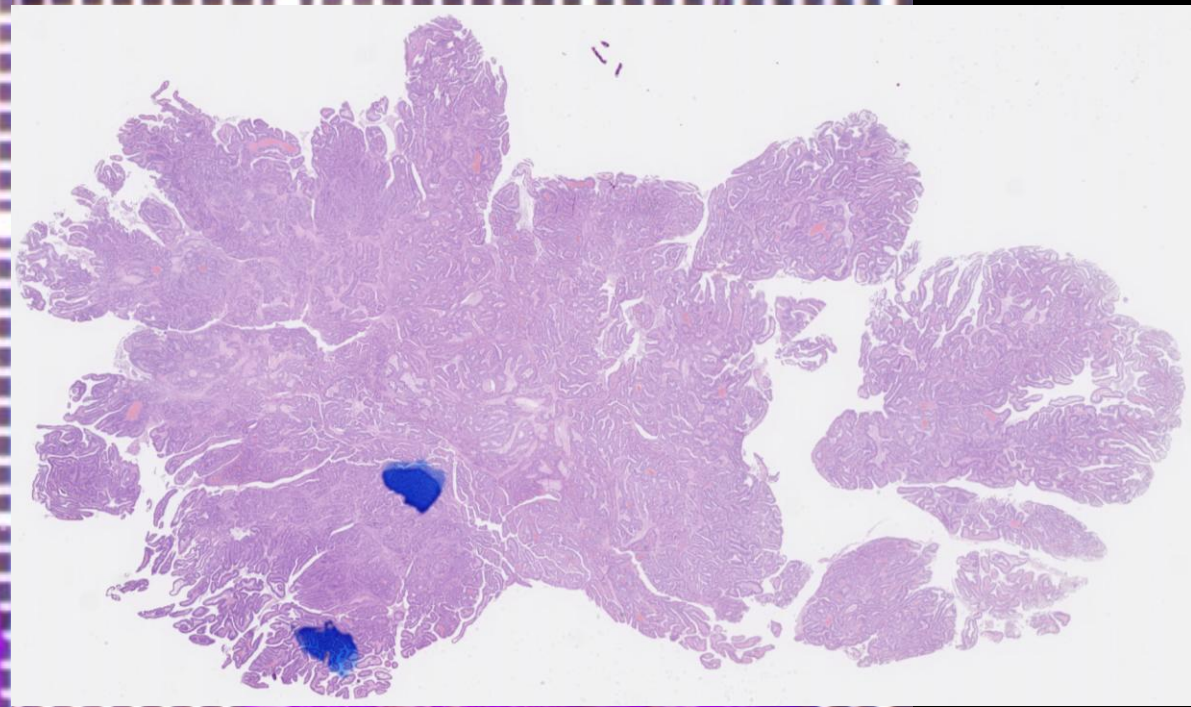
10

11

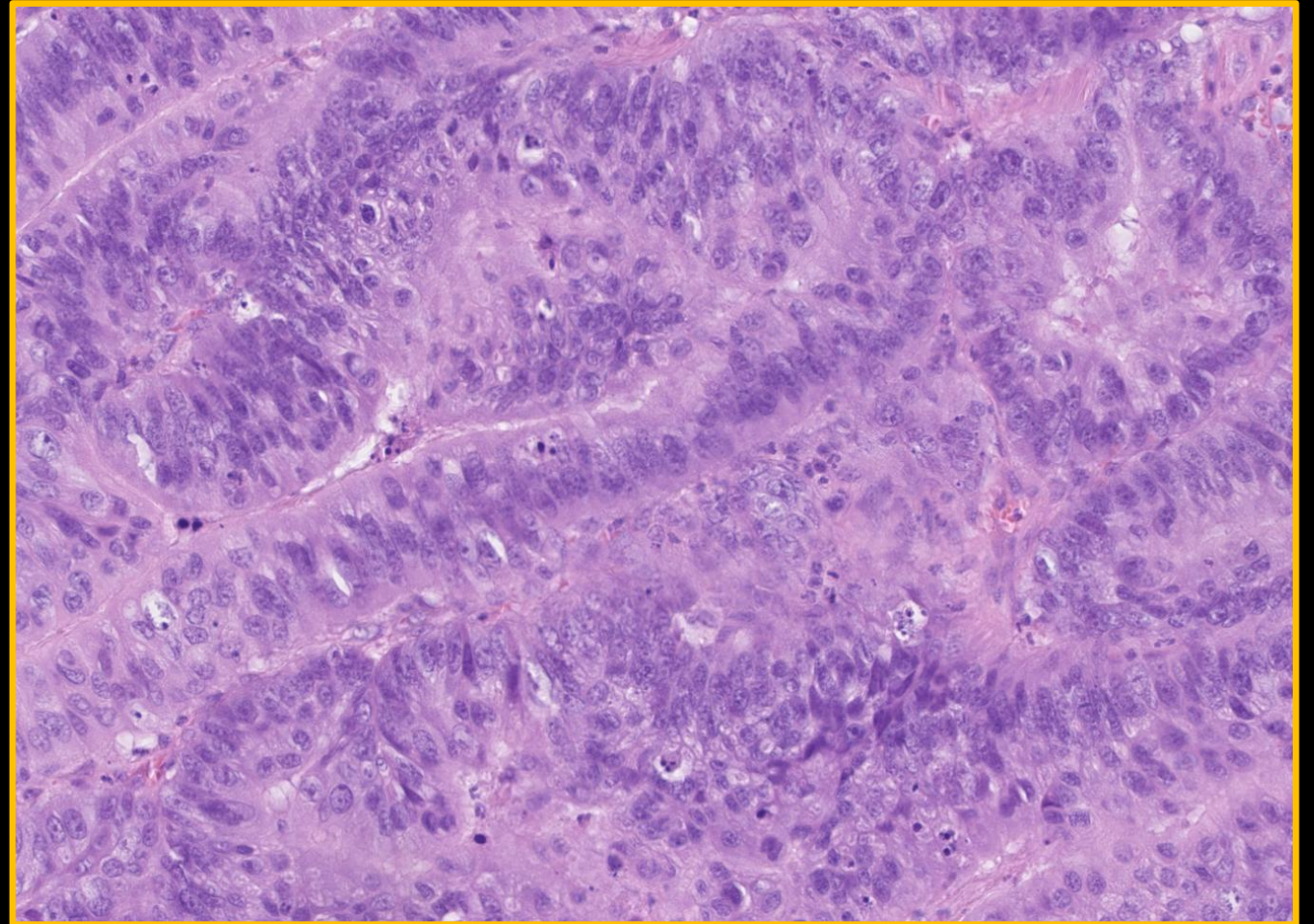
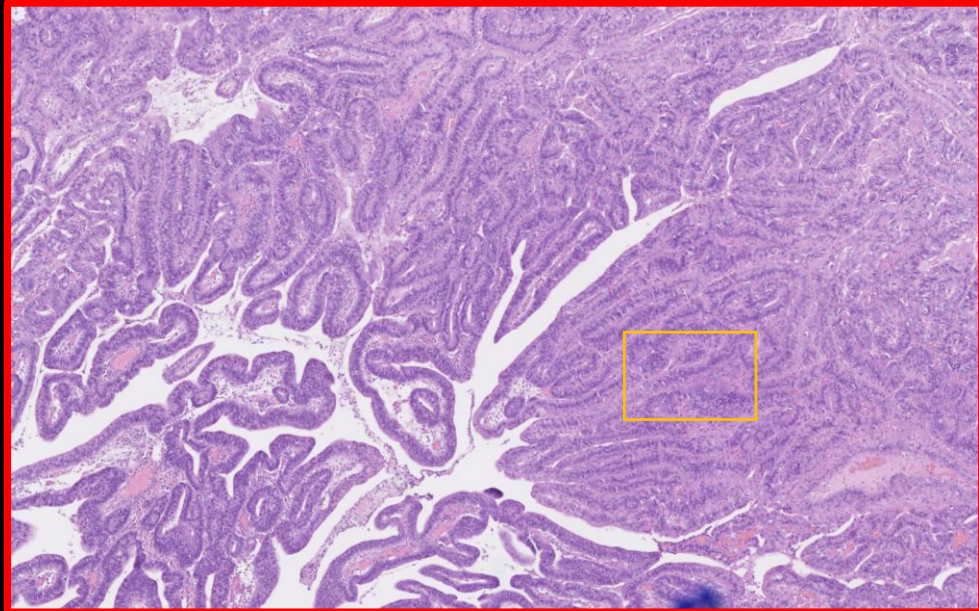
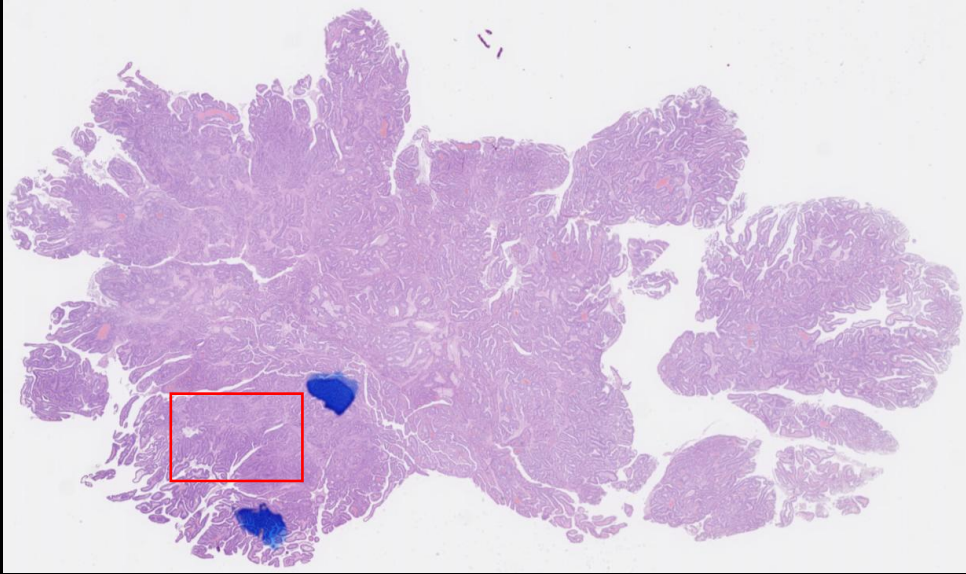
12

13

← oral

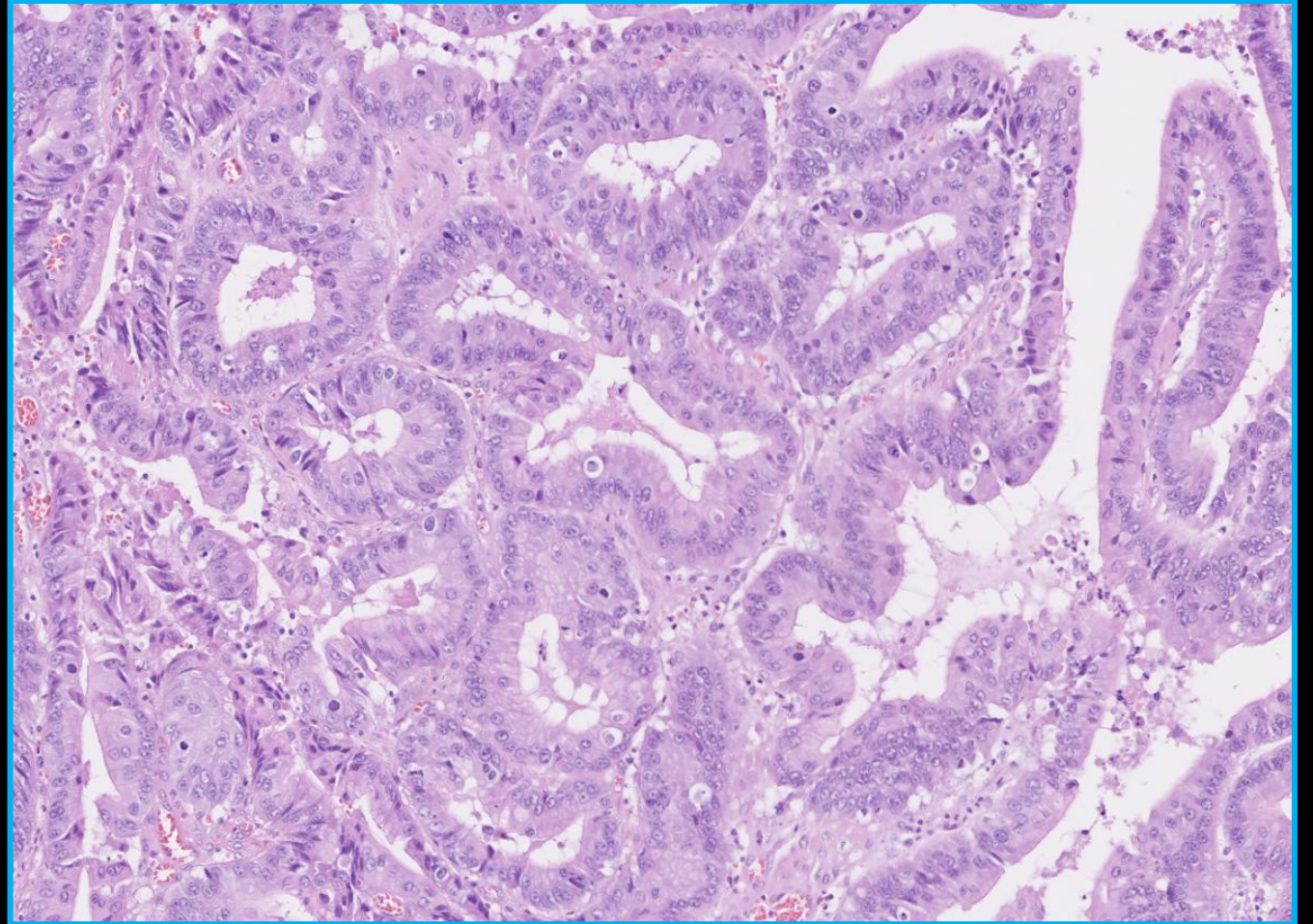
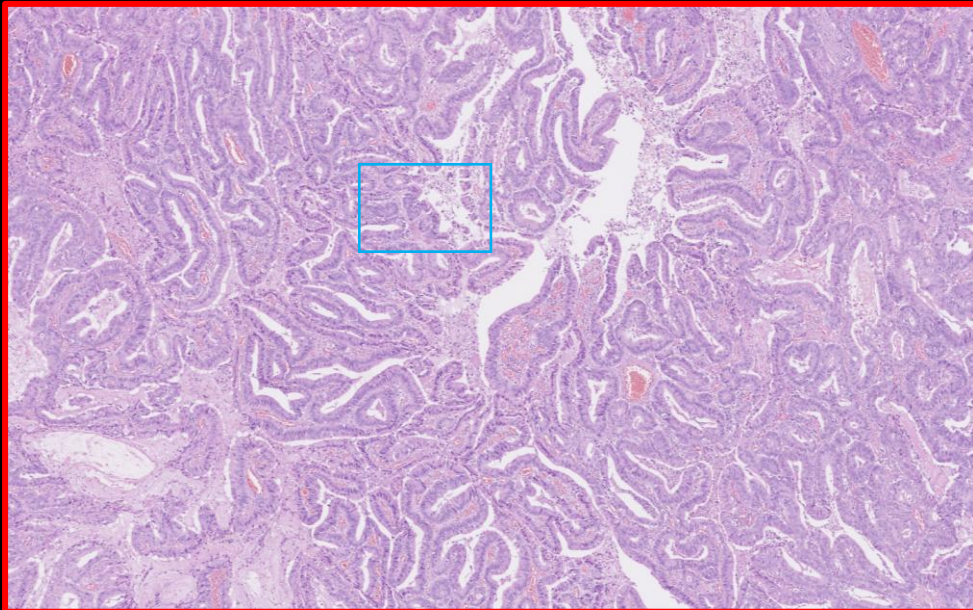
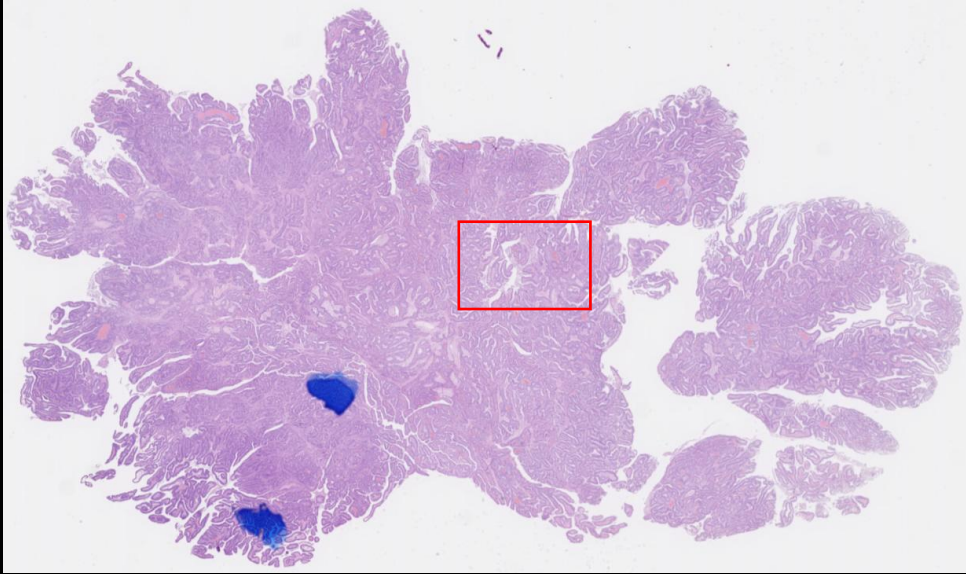


代表切片: 7番



adenocarcinoma 異型の強い部分

代表切片: 7番



adenocarcinoma 異型の弱い部分

6

7

8

9

10

11

12

13

←
oral

6

7

8

9

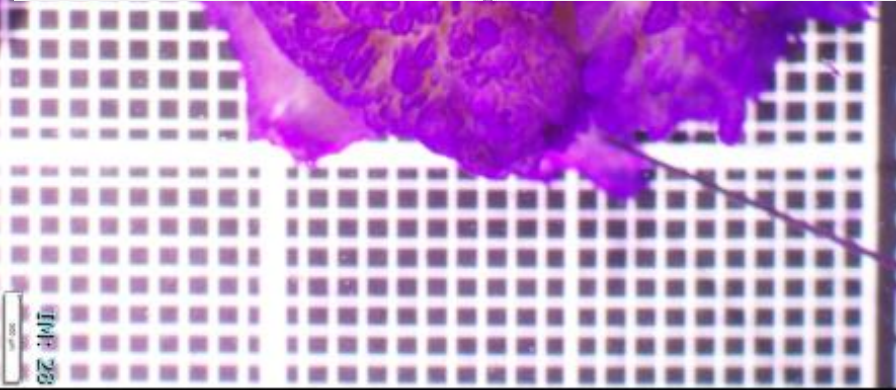
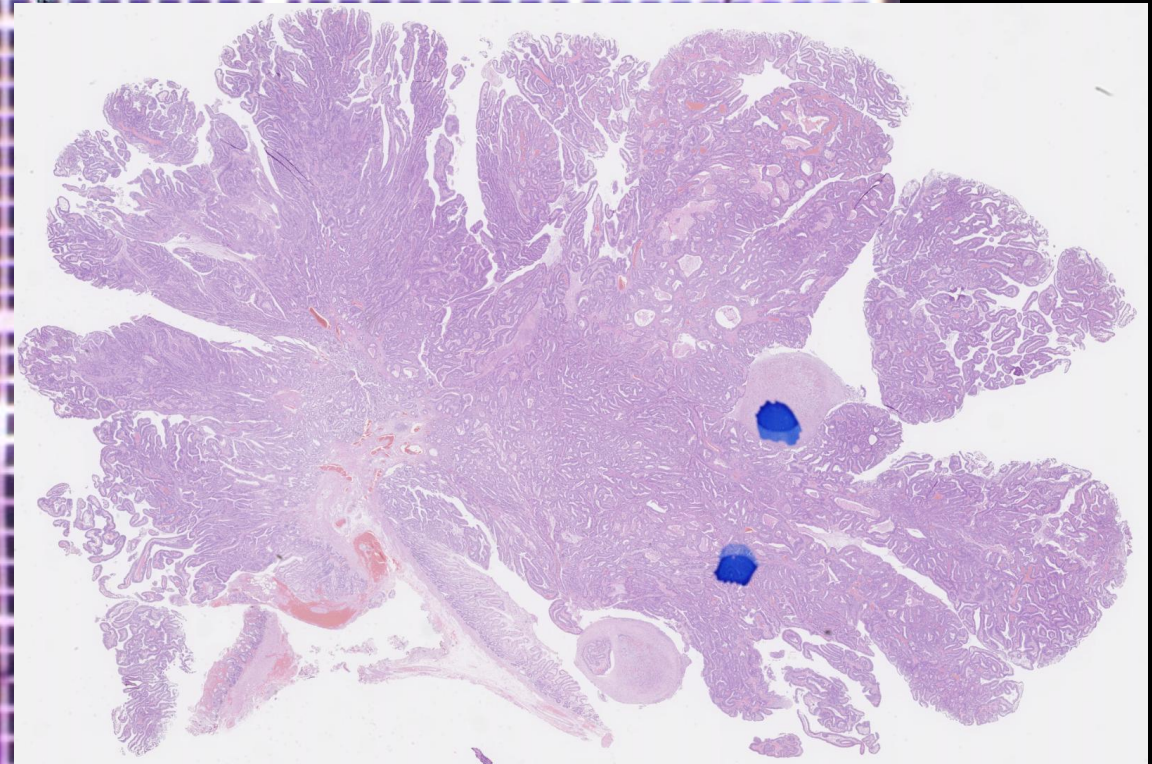
10

11

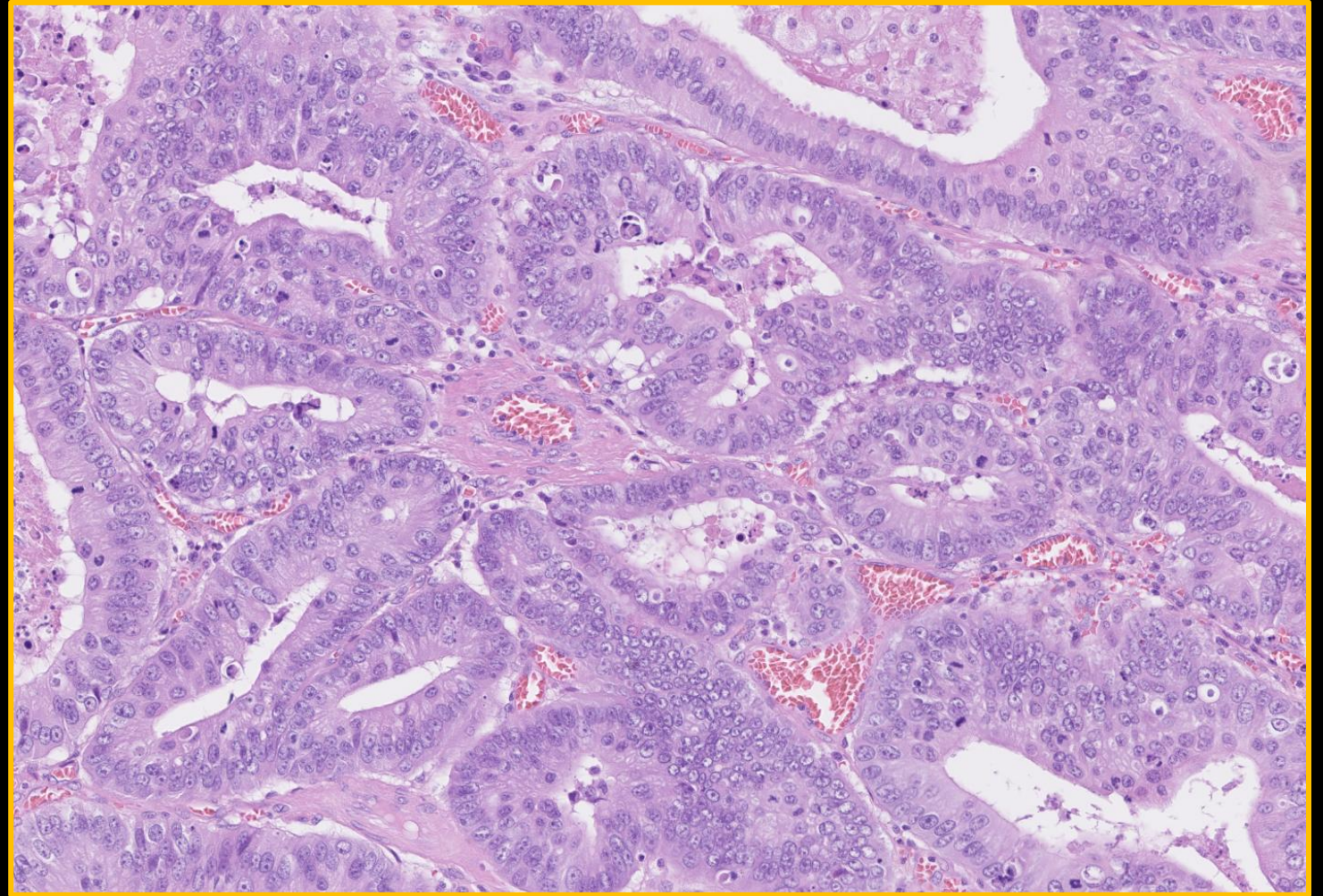
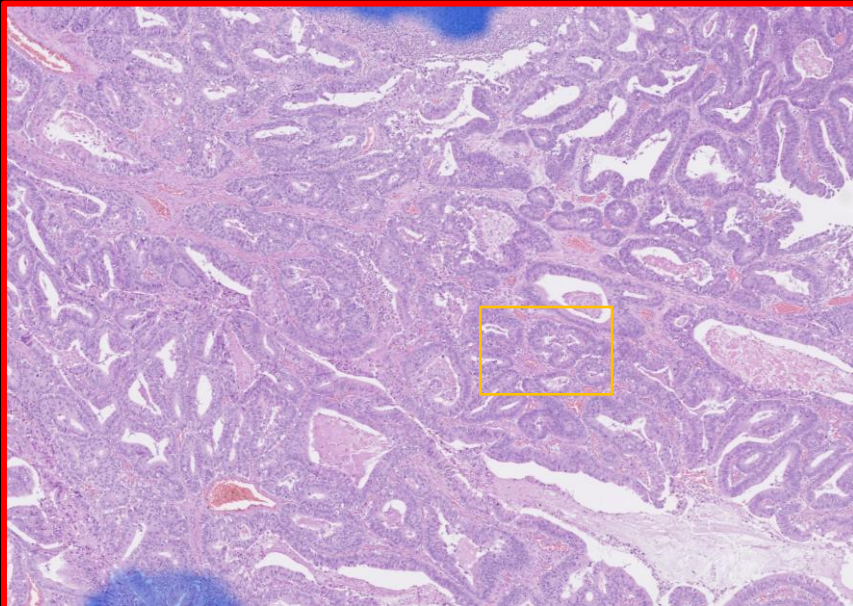
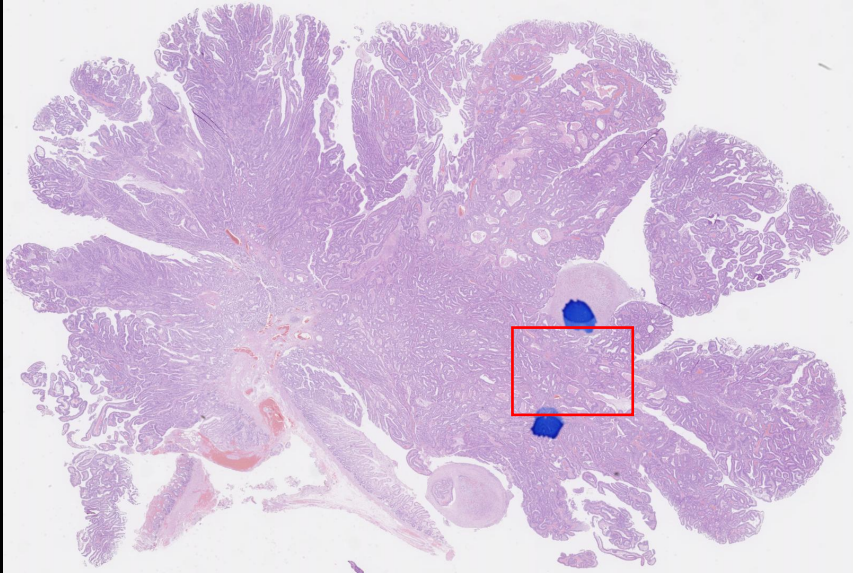
12

13

← oral

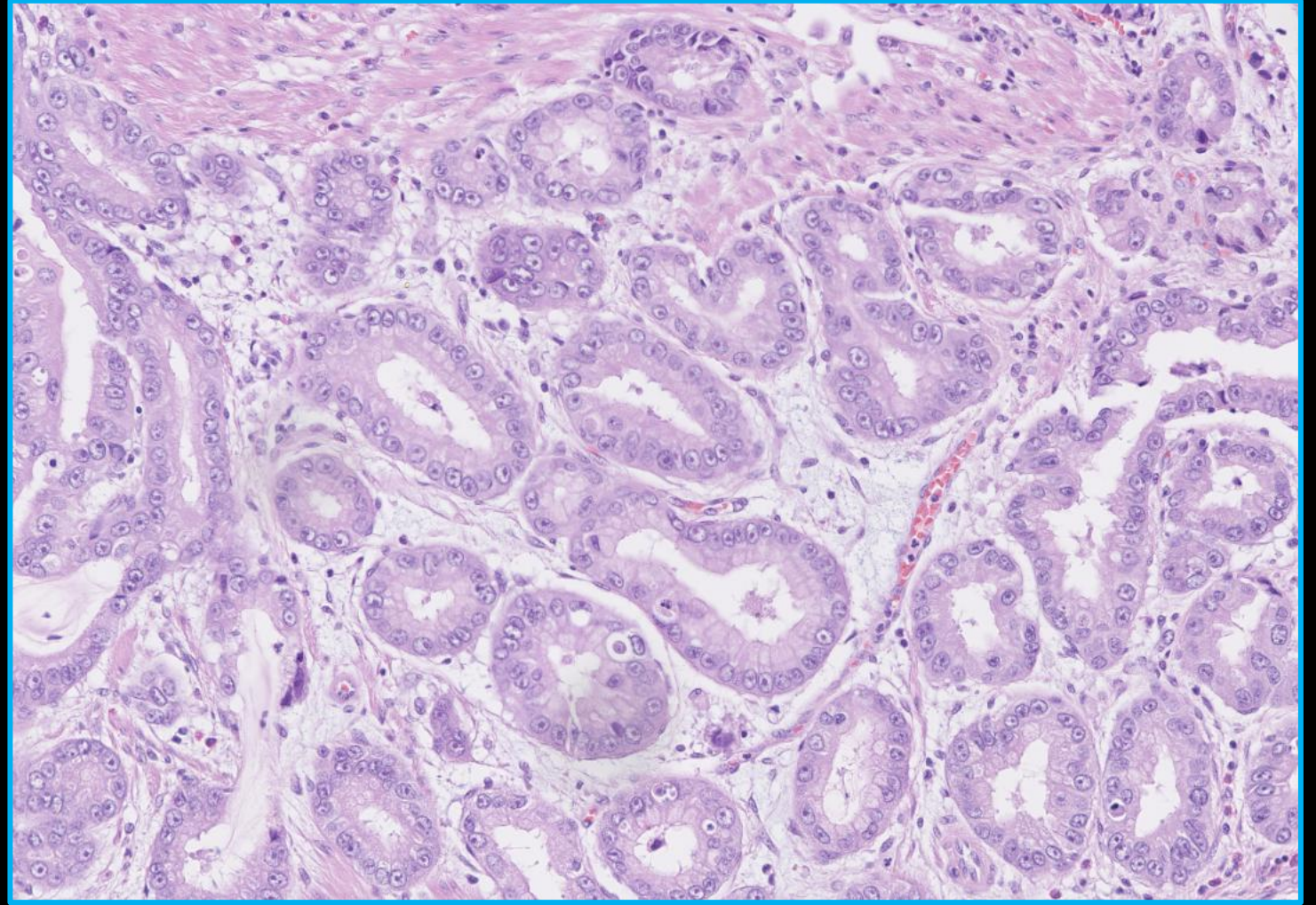
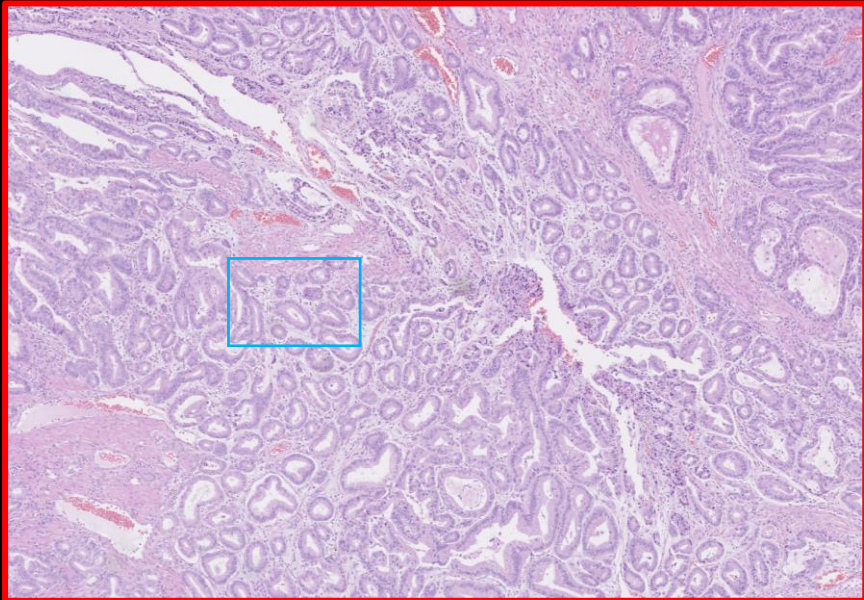
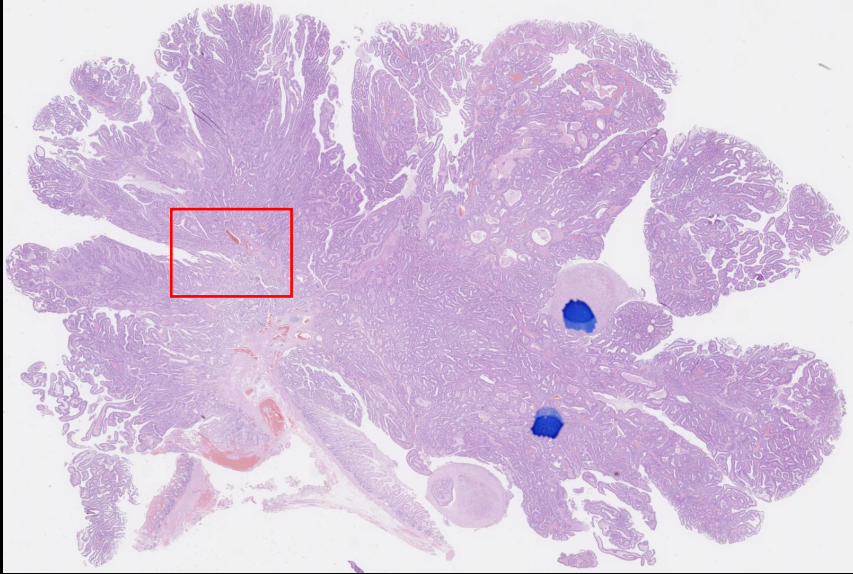


代表切片: 8番



adenocarcinoma 異型の強い部分

代表切片: 8番



adenocarcinoma 異型の弱い部分

6

7

8

9

10

11

12

13

←
oral

6

7

8

9

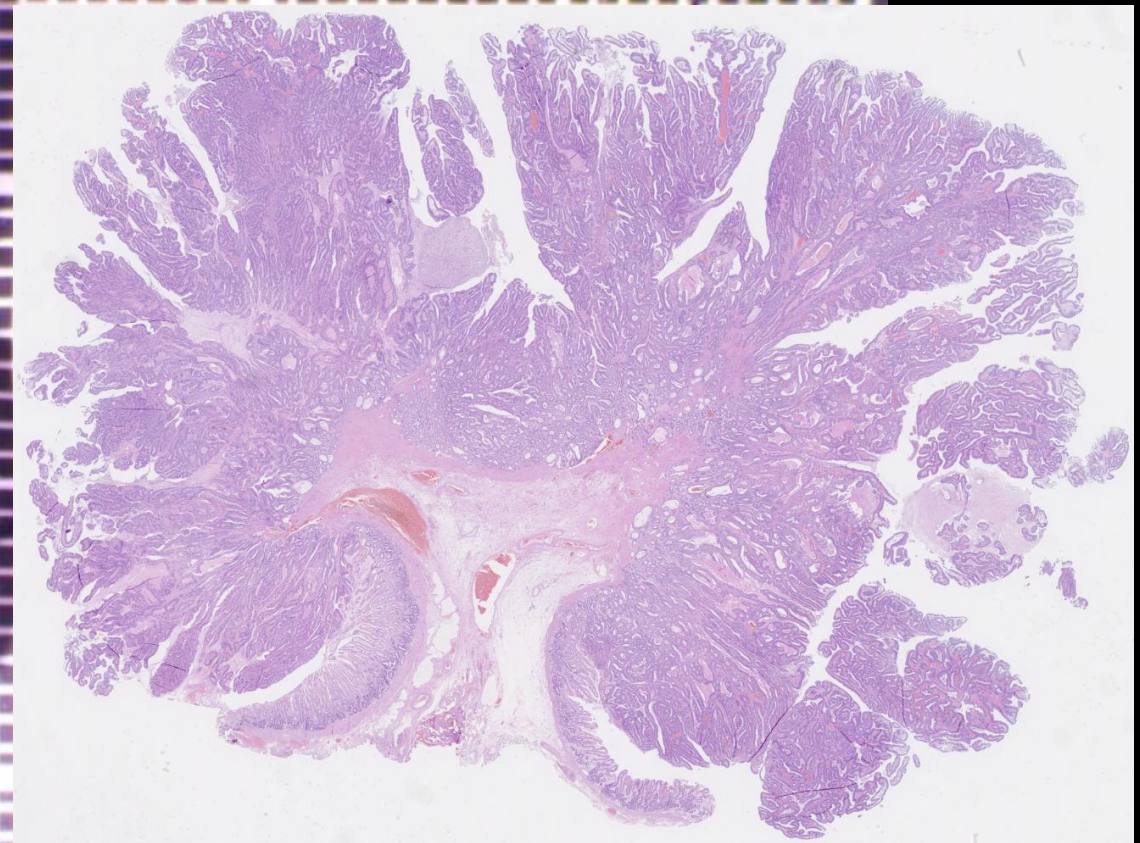
10

11

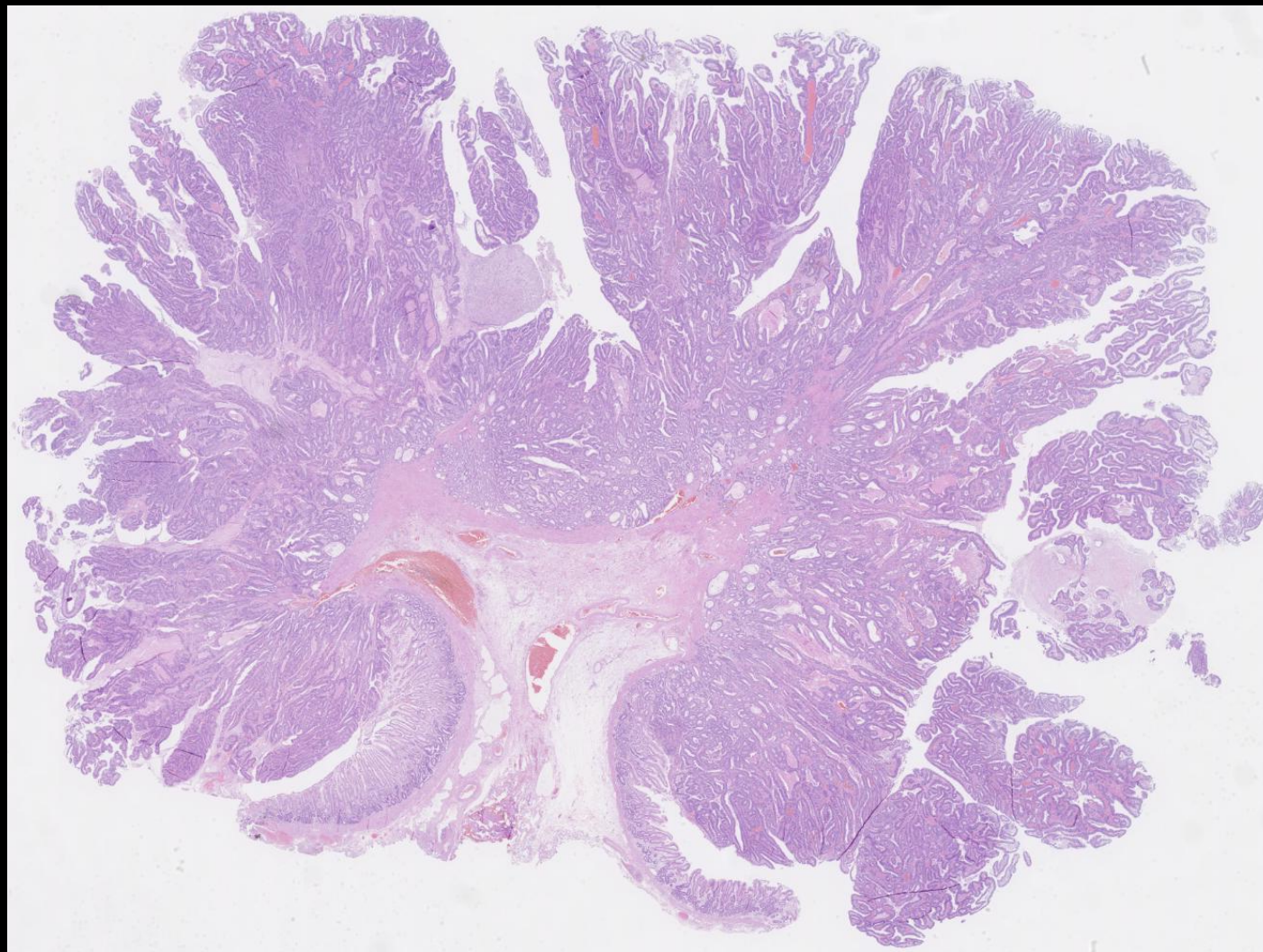
12

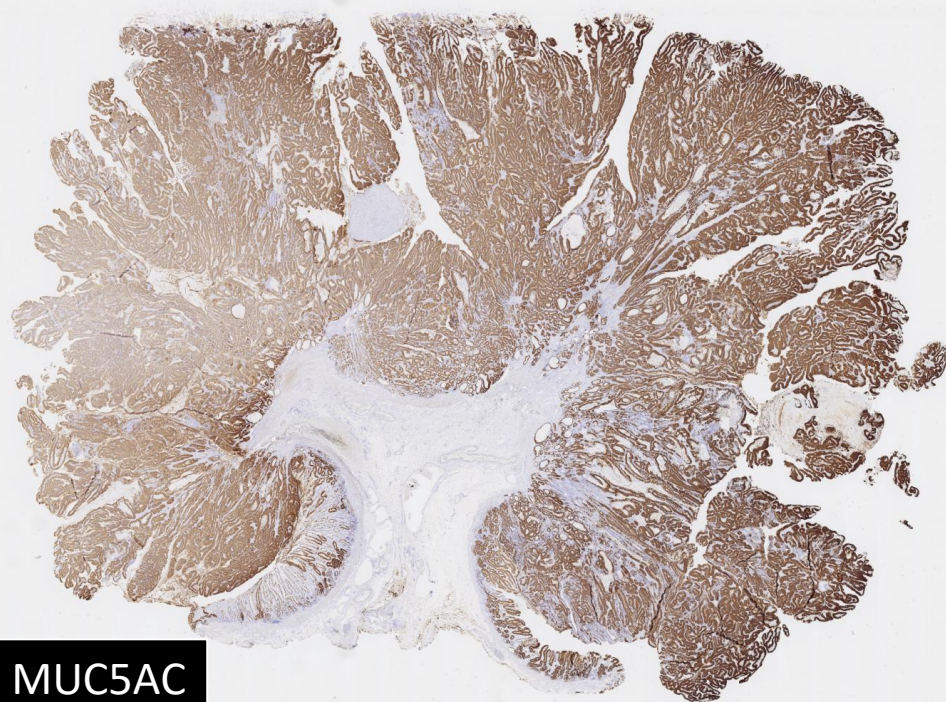
13

← oral

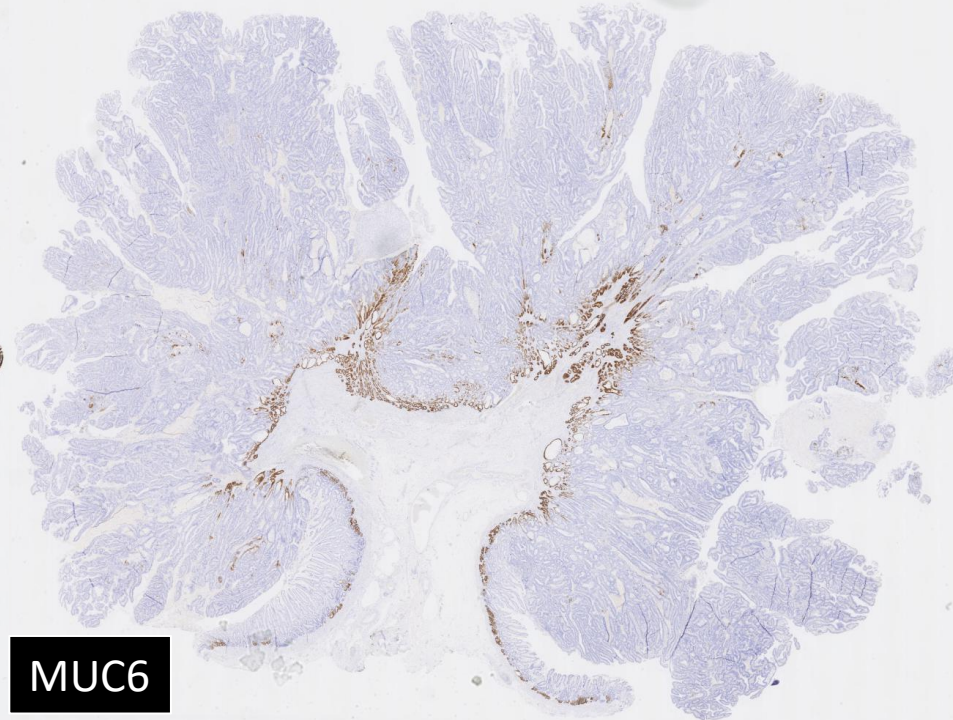


代表切片:9番

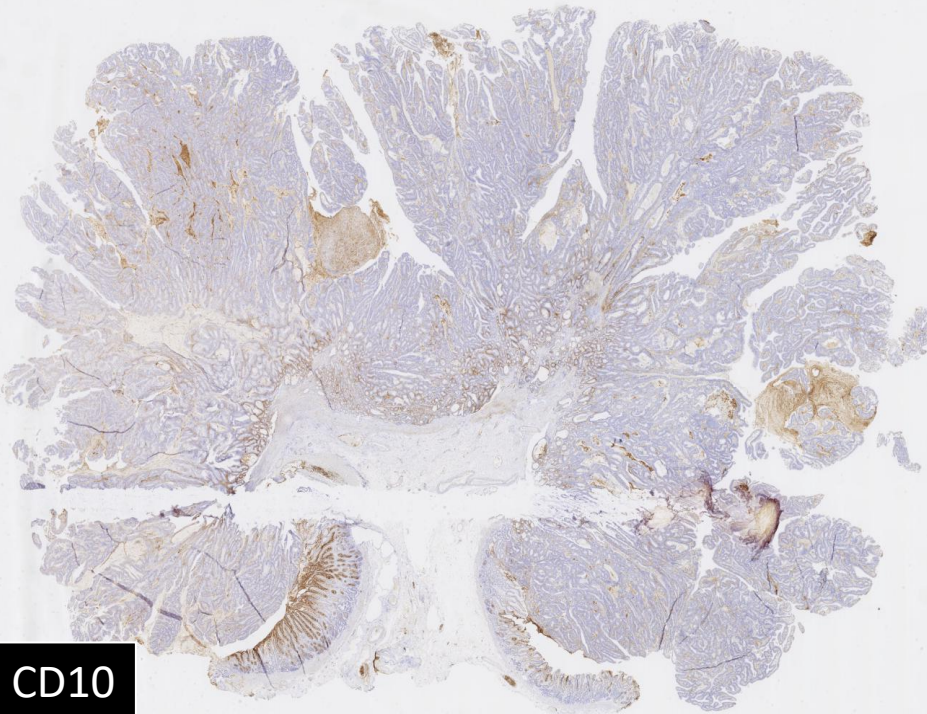




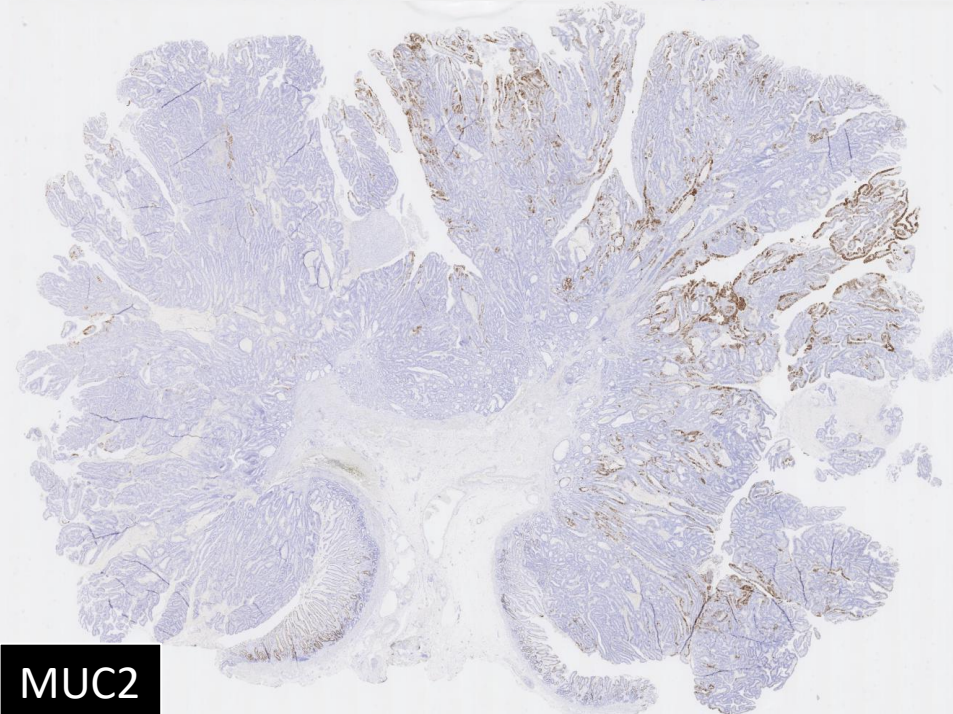
MUC5AC



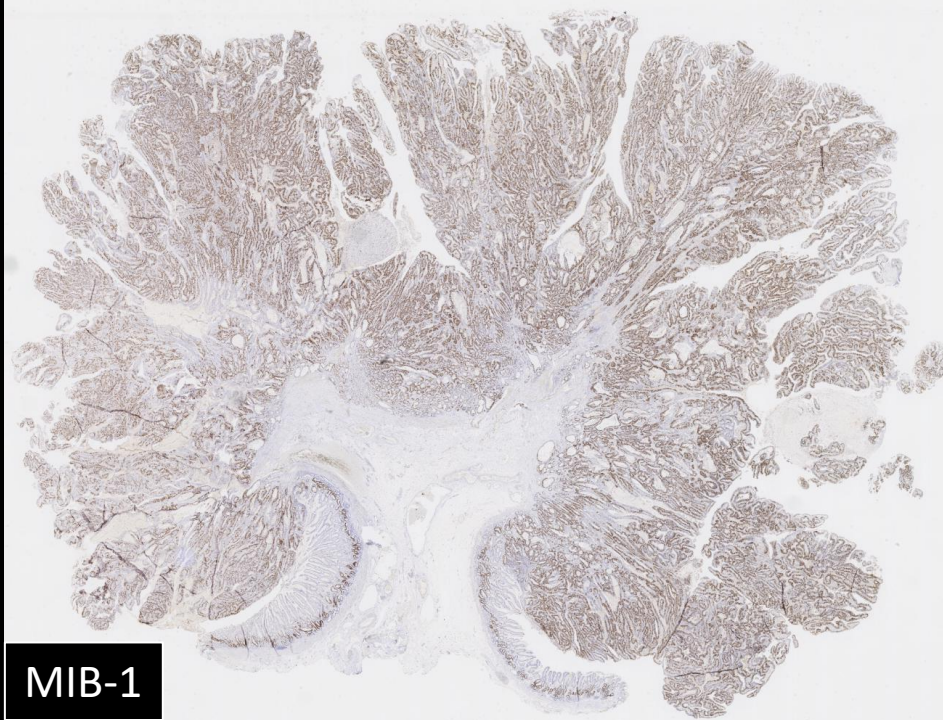
MUC6



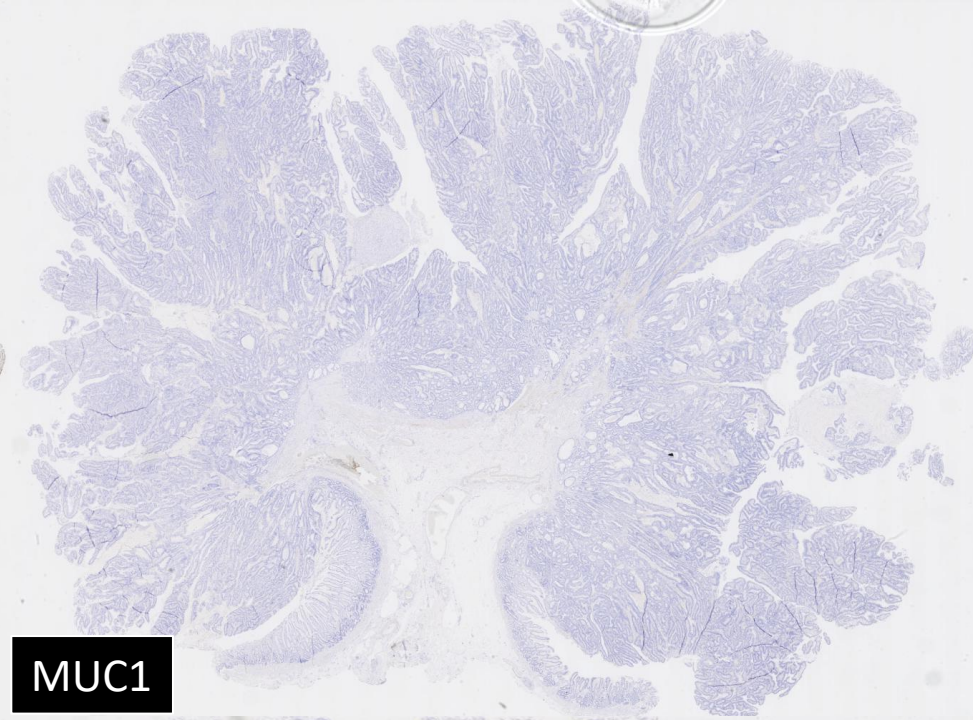
CD10



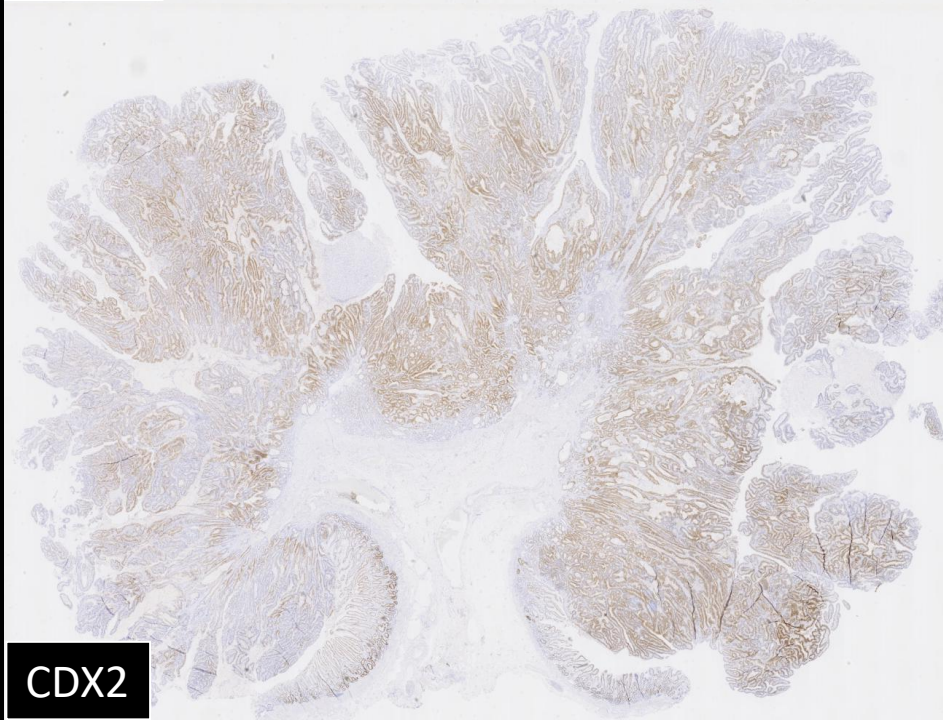
MUC2



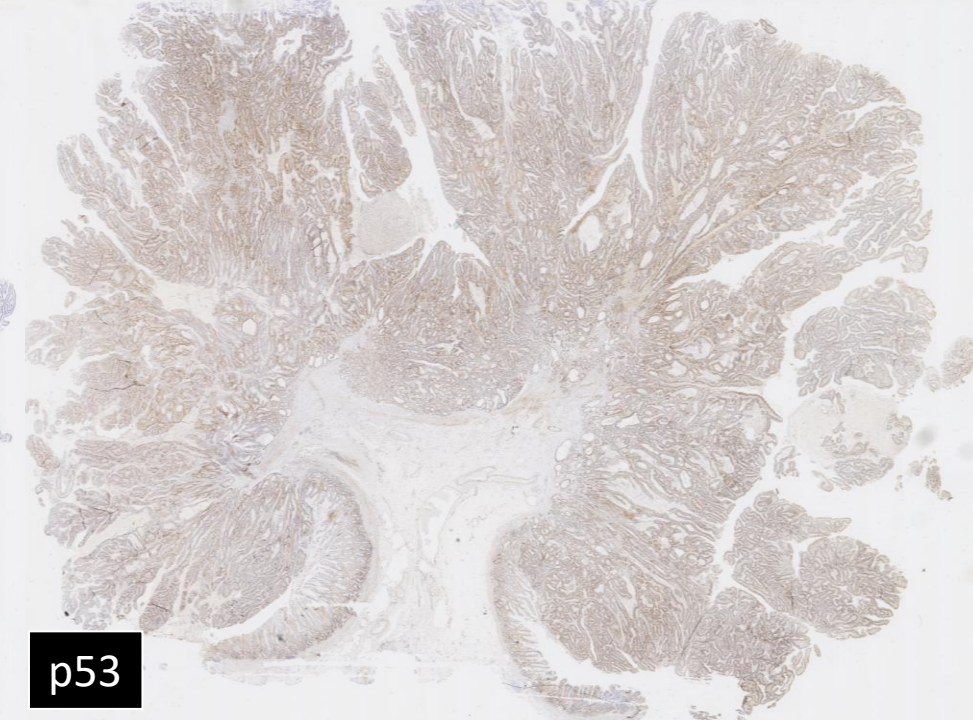
MIB-1



MUC1



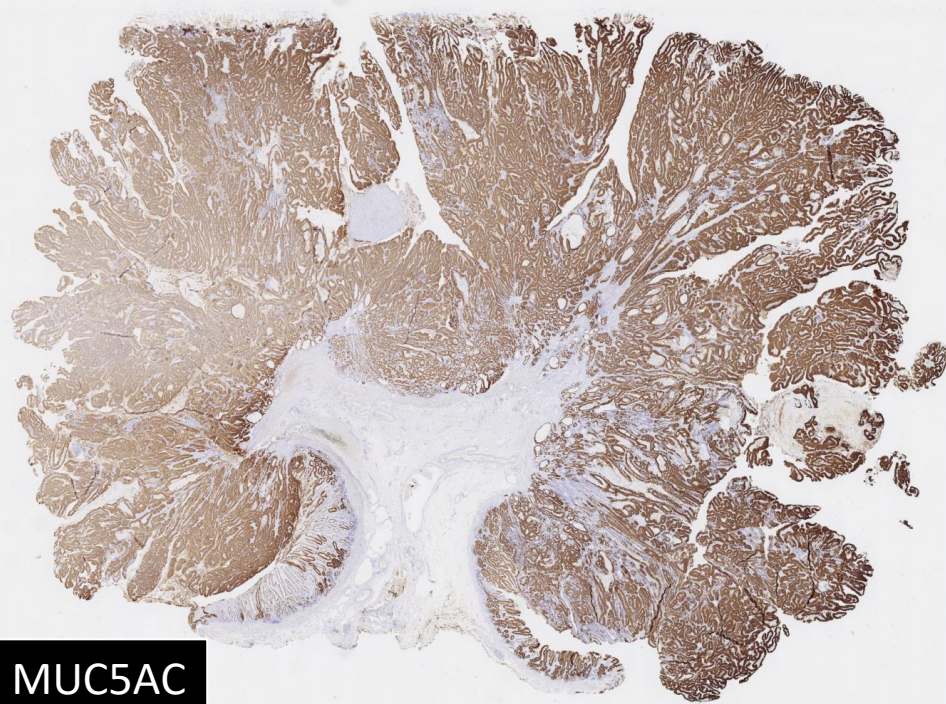
CDX2



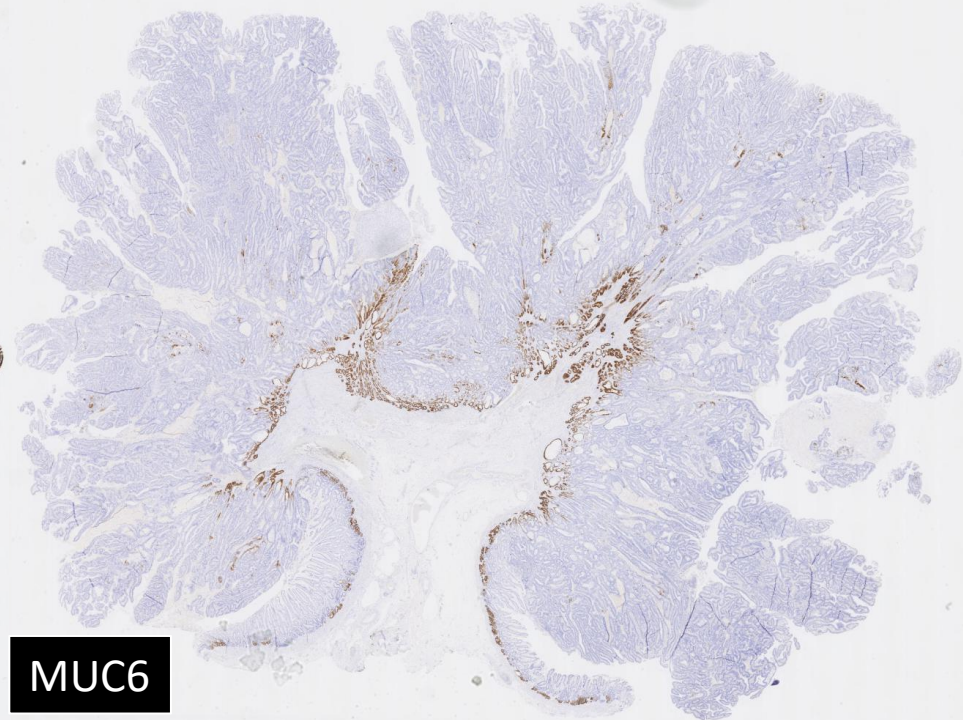
p53

胃癌の形質分類

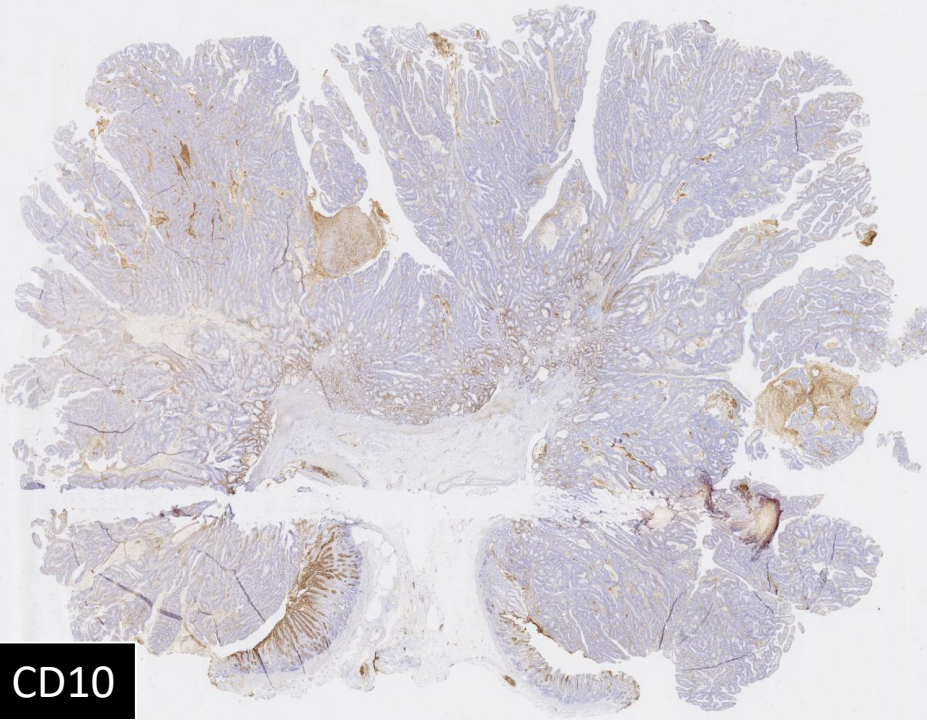
	MUC5AC/MUC6	
	—	+
CD10(+) MUC2(+) MUC2(—)	完全腸型 完全腸型	不完全腸型 不完全腸型
CD10(—) MUC2(+) MUC2(—)	不完全腸型 分類不能	不完全腸型 胃型



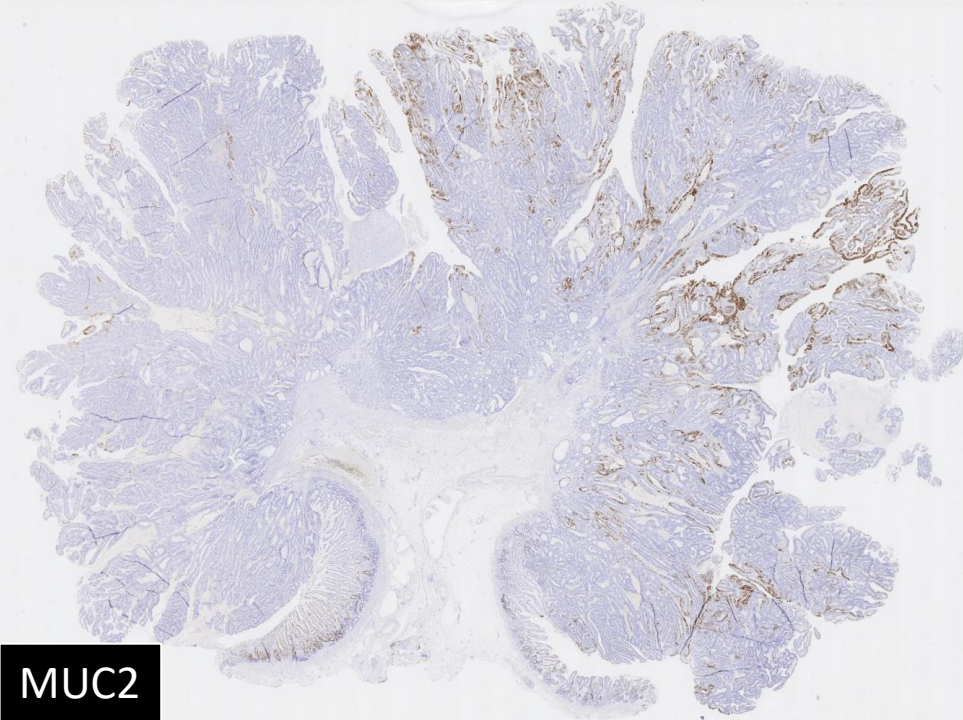
MUC5AC



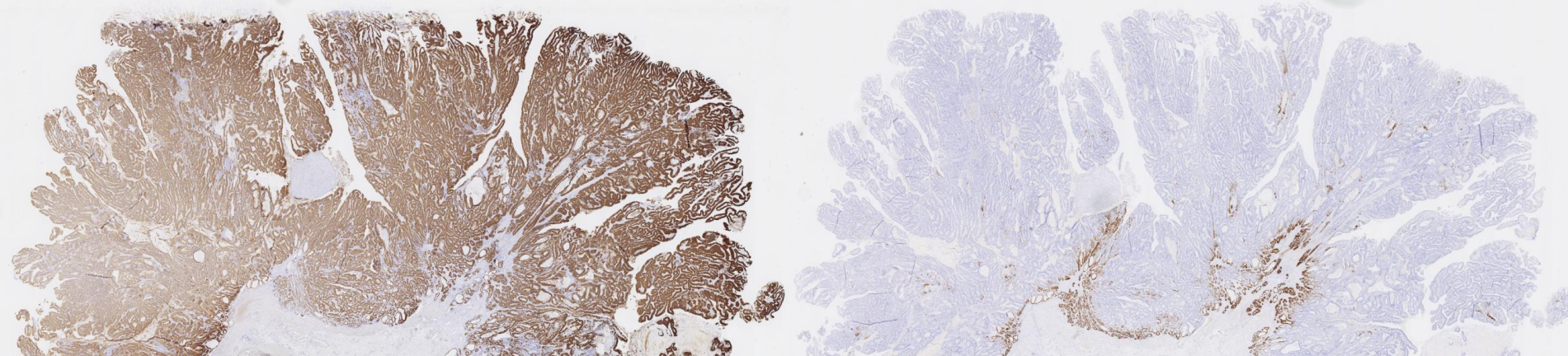
MUC6



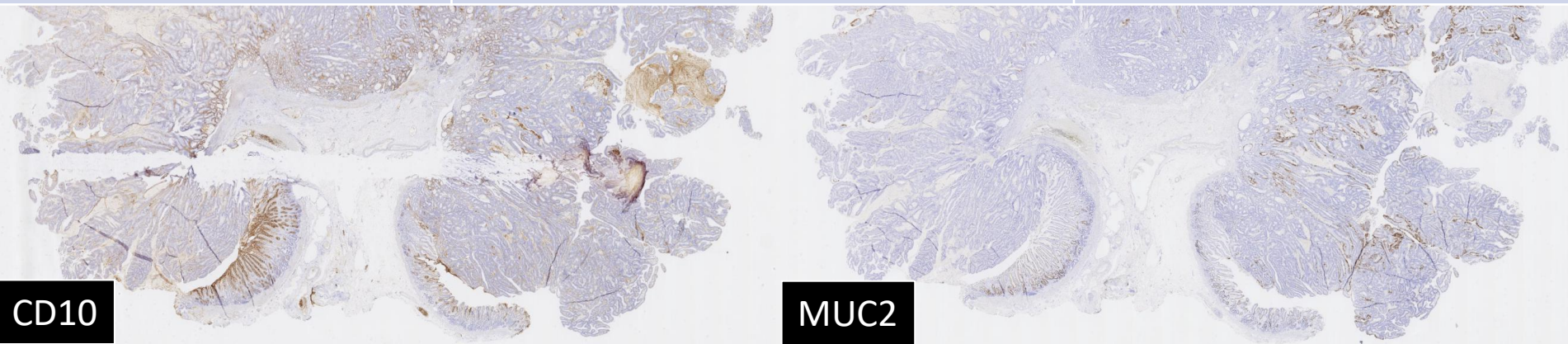
CD10



MUC2



		MUC5AC/MUC6	
		—	+
CD10(+)	MUC2(+)	完全腸型	不完全腸型
	MUC2(—)	完全腸型	不完全腸型
CD10(—)	MUC2(+)	不完全腸型	不完全腸型
	MUC2(—)	分類不能	胃型



CD10

MUC2

病理組織診断

Stomach, ESD: 40 × 43mm

tubular adenocarcinoma, well differentiated(tub1),
pT1a, M, early, UL0, Ly0, V0, HM0, VM0.

2cmを越える肉眼的粘膜内癌(cT1a), 分化型癌, UL(-)
ESDで一括切除。

病理：分化型pT1a HM0 VM0 Ly0 V0 →内視鏡的根治度A(eCuraA)

胃型形質の低異型度分化型腫瘍

- ① 腺窩上皮型癌
- ② 胃型腺腫(幽門腺腺腫)
- ③ 胃底腺型胃癌
- ④ 胃底腺粘膜型胃癌

①腺窩上皮型癌

- 腺窩上皮あるいは腺窩上皮過形成に類似した、細胞異型に乏しい高円柱上皮からなる腫瘍性病変。
- 表層では乳頭状・絨毛～管状の形態を示す。
- 免疫染色ではMUC5ACが優位に染色されるが、MUC6を共発現したり、pepsinogen1などが染まる細胞も混在する。
- 粘膜固有層や粘膜下層への浸潤がないものをWHO分類では腺窩上皮型異形性 (foveolar type dysplasia) と呼び、本邦では癌の診断となる。
→そのままの形態を維持してSM以深に浸潤したり、浸潤部で未分化型に変化したりするため。

①腺窩上皮型癌

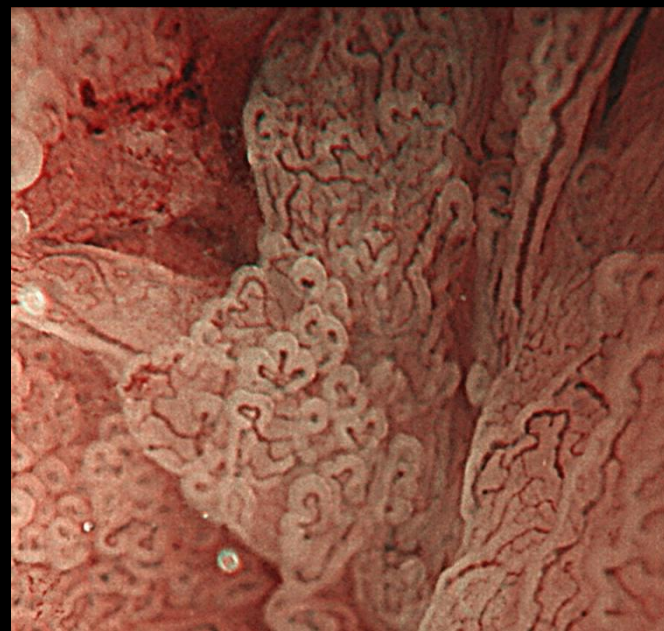
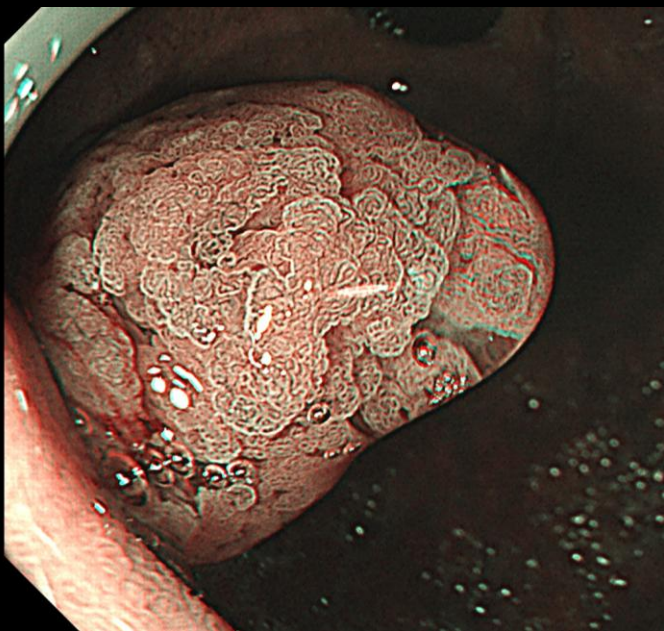


②胃型腺腫

- WHO分類では胃型腺腫は**腺窩上皮型腺腫**と**幽門腺腺腫**に分類される。
 - 胃癌取扱い規約では**胃型腺腫＝幽門腺腺腫**（pyloric gland adenoma）
- ※**腺窩上皮型腺腫**は、前述の通り本邦では癌の診断となる。（①）
- 胃底腺粘膜に発生し、特に頸部粘液細胞～幽門腺への分化が明瞭な腫瘍で、表層部にはMUC5AC、表層を除いてMUC6を発現する。

胃型腺腫（幽門腺腺腫）：内視鏡

- ①丈の高い絨毛状隆起
 - ②表面平滑でくびれをもつ隆起
 - ③中央に陥凹を持つ丈の低い隆起
 - ④結節集族状 (LST-G様) の4パターンに亜分類される。
- NBI拡大観察で観察される乳頭状、絨毛状所見が特徴的

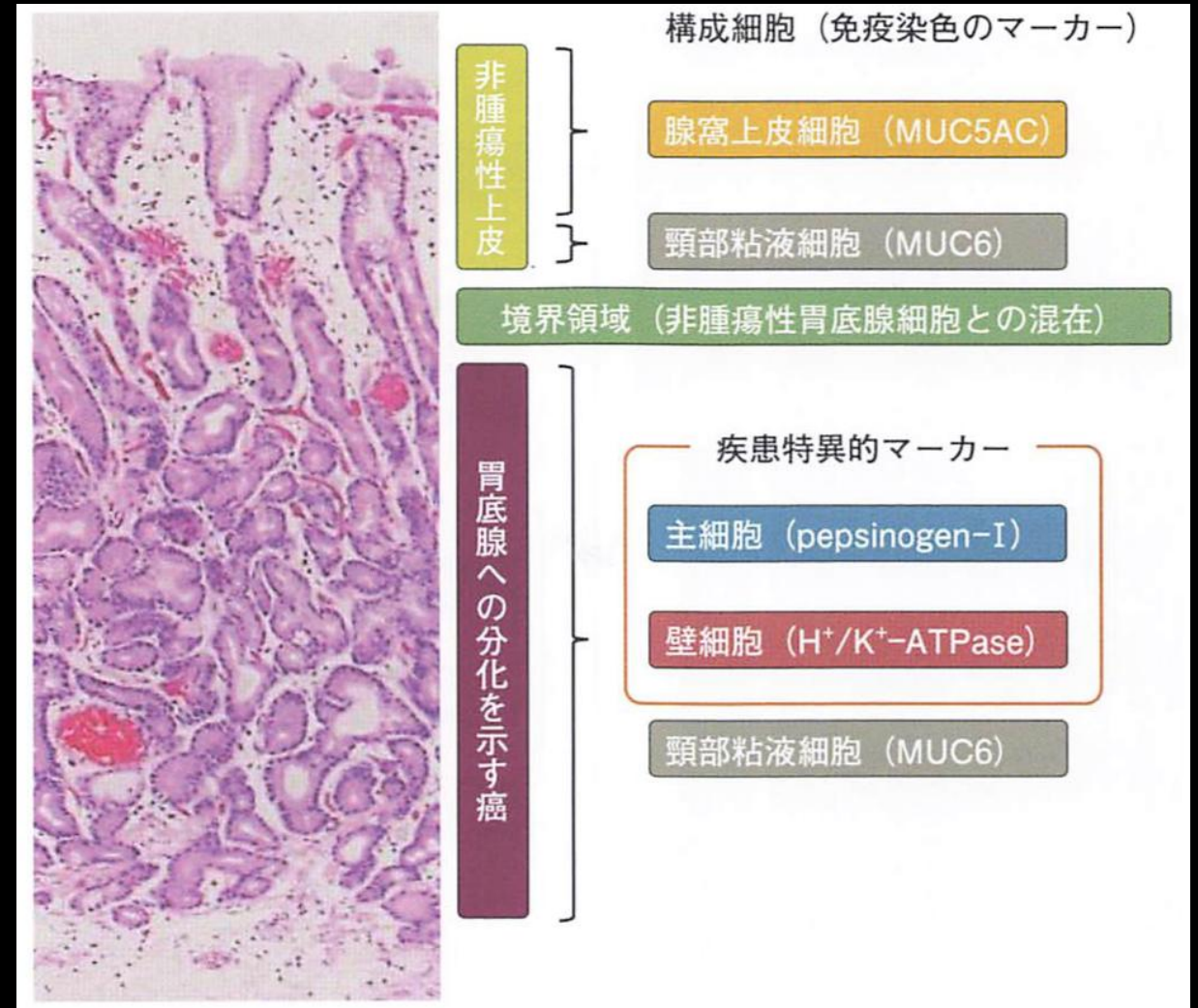


胃型腺腫（幽門腺腺腫）と胃癌の関係

- 胃型腺腫（幽門腺腺腫）内には30–40%の頻度で腺癌が観察される。
- 多くは非浸潤性のM癌で、腺窩上皮型癌(①)となる。
- MUC5ACとMUC6の両方を発現することが多い。

③胃底腺型胃癌

- 胃底腺粘膜に発生し、胃底腺方向への分化が明瞭な腫瘍。
- 単一の分化のみを持ち、表層が非腫瘍に覆われている特殊な腫瘍。
- 免疫染色でpepsinogen-Iや H^+/K^+ -ATPase陽性が必須。
- 粘膜下層に浸潤するが、脈管侵襲はほぼなく、低悪性度。



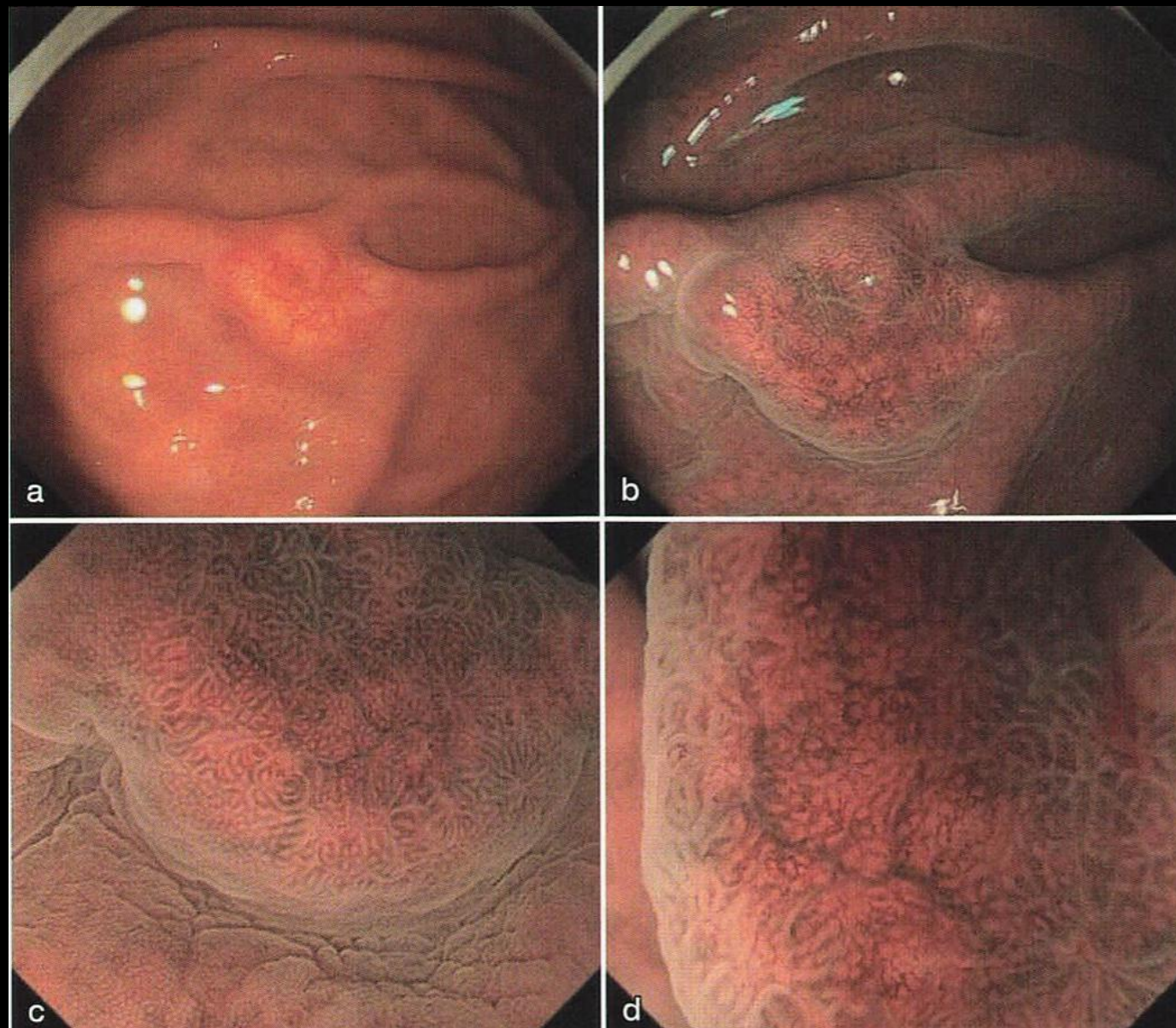
③胃底腺型胃癌

白色光

- SMT様隆起
- 褪色调・白色調
- 拡張した樹枝状血管
- 背景粘膜の萎縮なし

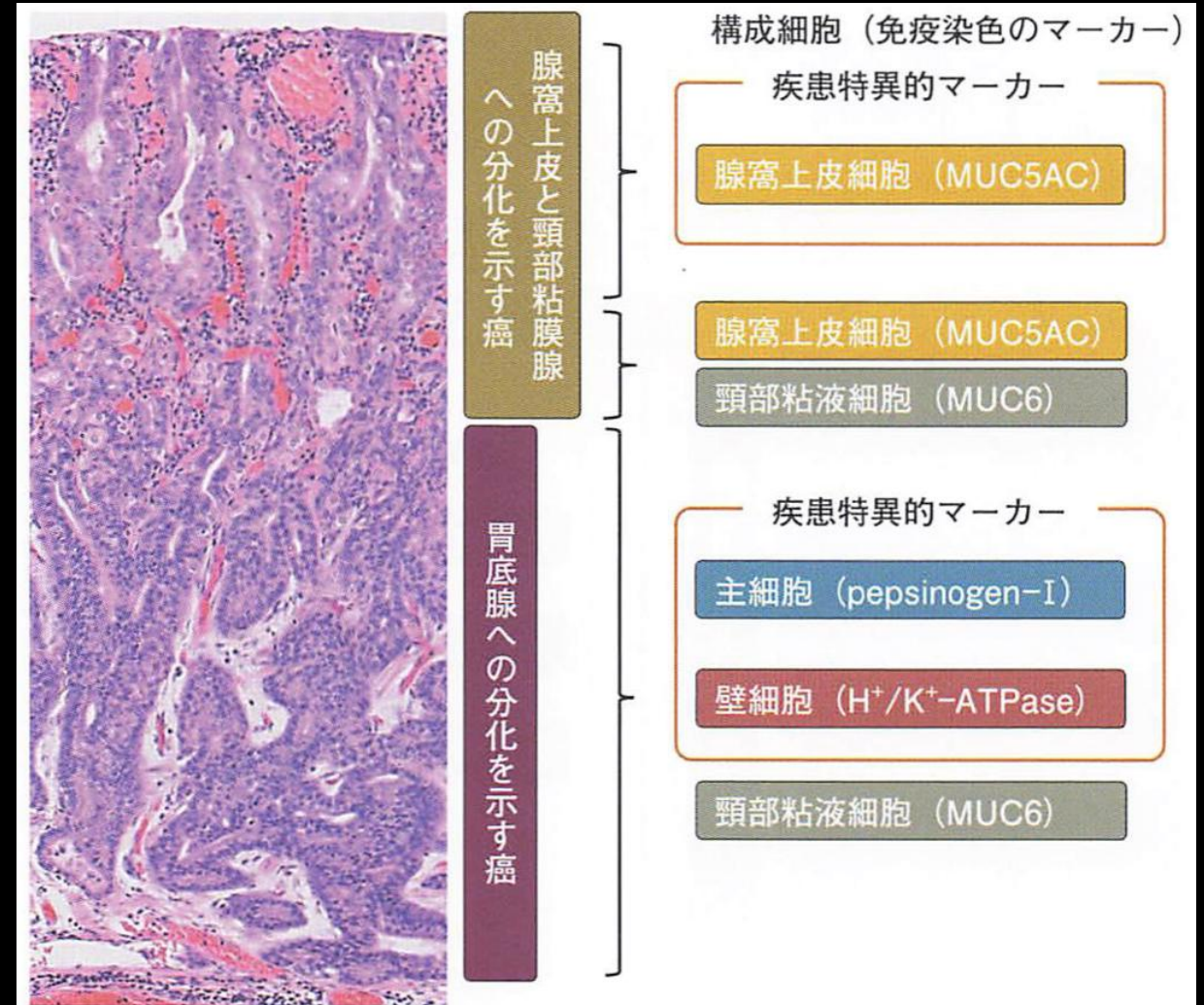
NBI

- 明瞭なDLなし
- 腺開口部の開大
- 窩間部の開大
- 不整に乏しい微小血管



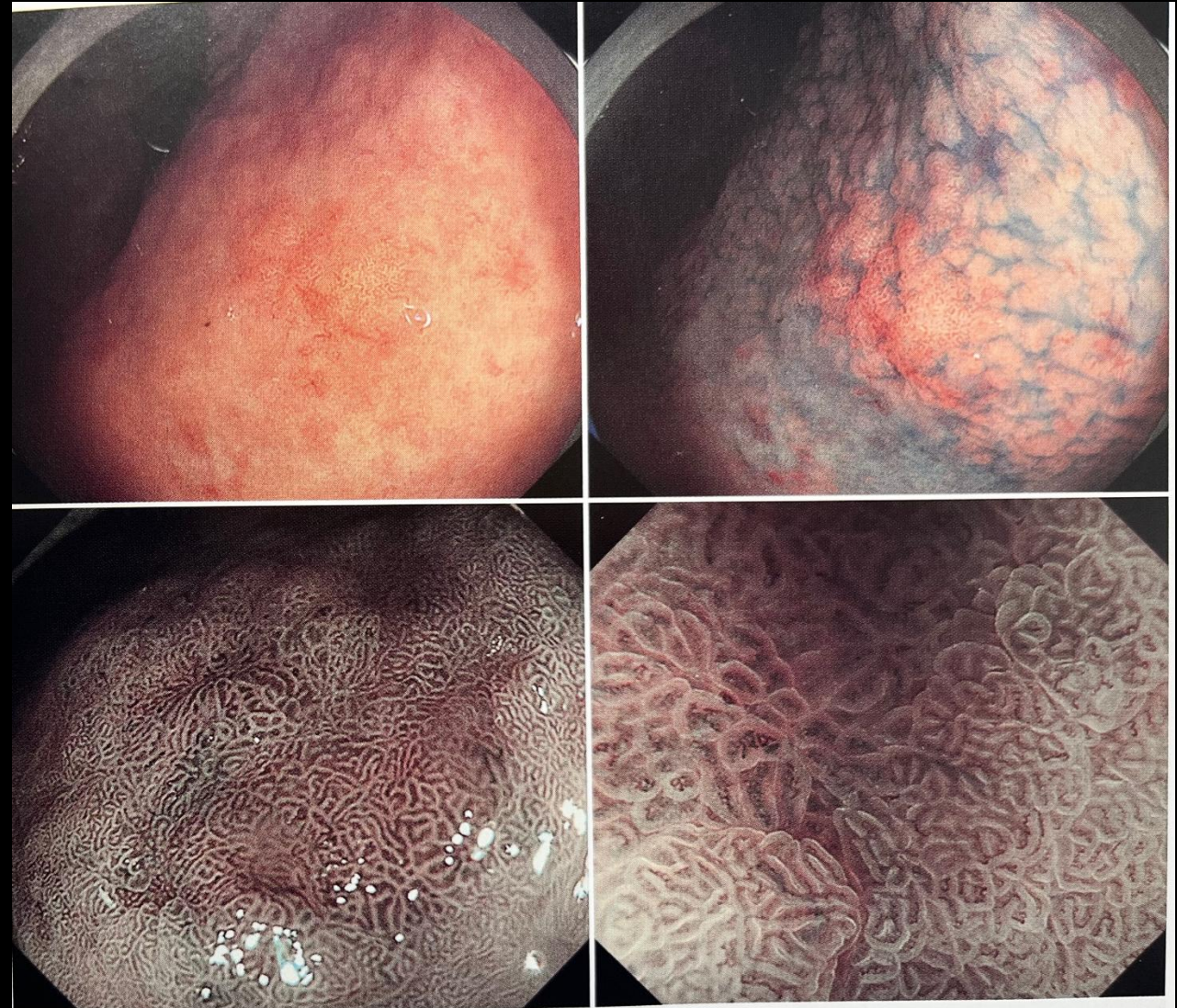
④胃底腺粘膜型胃癌

- 胃底腺型胃癌の成分に加え、表層にMUC5ACが陽性となる腺窩上皮様に腫瘍細胞が存在。
- 表層に腫瘍成分があるため、NBIでirregular MV/MS patternを示す



④胃底腺粘膜型胃癌

- 胃底腺型胃癌の成分に加え、表層にMUC5ACが陽性となる腺窩上皮様に腫瘍細胞が存在。
- 表層に腫瘍成分があるため、NBIでirregular MV/MS patternを示す



本症例の解釈

- 診断は、胃癌の中でも特に①**腺窩上皮型癌**。
- 病理学的には異型が弱くadenomaとともとれる部分と、異型が強く明らかにadenocarcinomaと診断できる部分があり、成り立ちとしてはcarcinoma in adenomaのような状態。
- しかし、adenoma様の部分も腺窩上皮への分化が見られるので、WHO分類では**腺窩上皮型腺腫(=本邦では癌)** →つまり全体が癌
- 胃型腺腫由来の癌では、adenoma様の部分は**幽門腺方向**に分化するはずなので、本症例は胃型腺腫内癌とは言えない。

mapping

